

龍大和

presented by Ryu Yamato
young magazine KC

俺の指

魅惑

れる世界

3



cover design :
Tadashi Hisamochi + Nagomi Hashimoto (hive&co.,Ltd.)

3
俺の指先で
濡れる世界

A world wet with my fingertips

龍大和

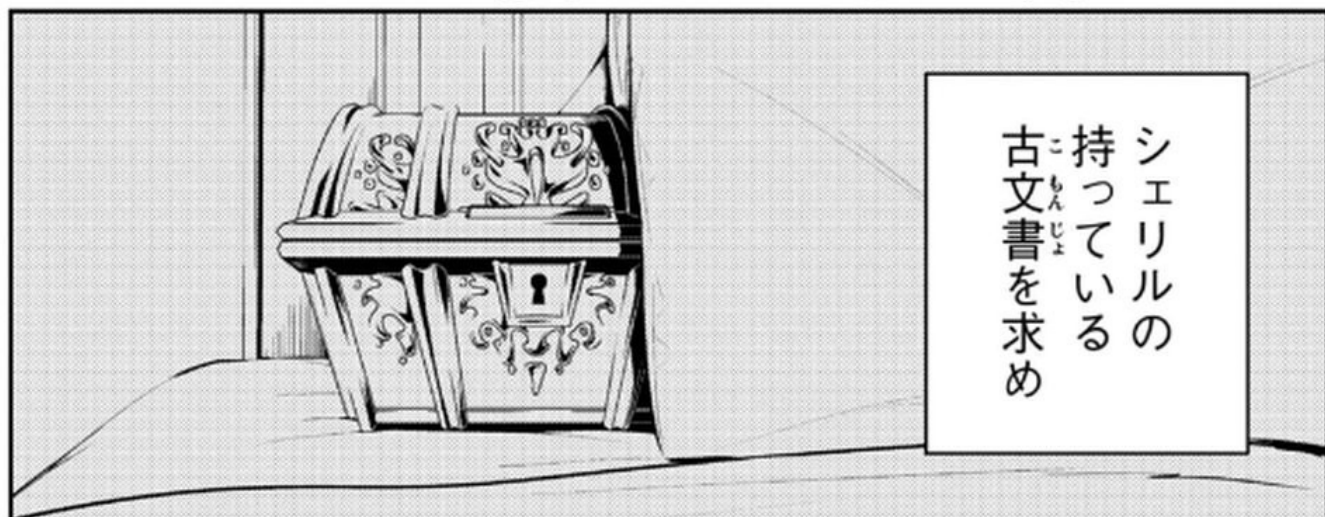
CONTENTS

A world wet with my fingertips VOL.3

Presented by Ryu Yamato

第16話	女しかいない街	003
第17話	男の憧れ	021
第18話	あなたは愛を知らない	039
第19話	愛を教えてあげる♡	057
第20話	キャミィの秘密	077
第21話	聖なる存在	095
第22話	出会ってしまった♡	115
第23話	聖天主のホンネ	133
第24話	教団の祭り	151
おまけ	異世界には行かずタイムリープ してしまった件(指の力もあるよ!)	170

第16話 女しかいない街







カズヤは
どうして古文書が
欲しかったの？

ルナレグエイル
夢写の鏡
とやらの
在処が知り
たいんだ

それが古文書に
書いてあるの？

マリーさんは
そう言ってた
けど…

貸して
読んであげる
から

ああ
ありがとう

えーと
……

いっ





舞踏会に居た
嫌な女よ

ああ……!

じゃあ
シエリルが頼んだら
貰えるなんて
ことは……


よりによって
ルーズリエ領
とは……

困ったこと
になりましたね

絶対ない
わね


マリー!

困った
ことって?



ルーズリエ領の
教会のある街：

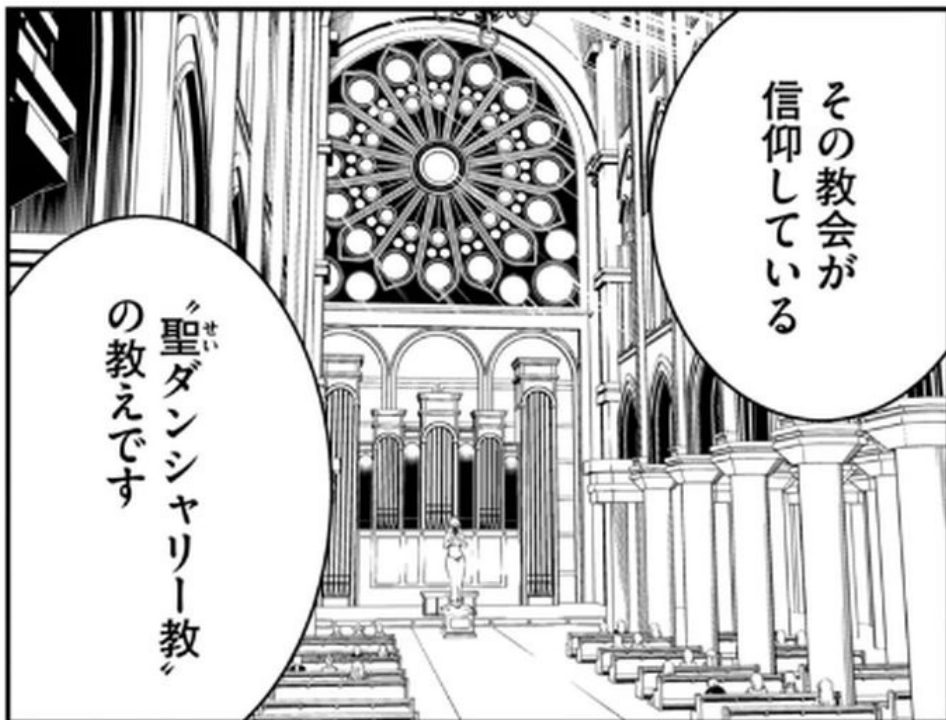
そこは男は
入ることすら
できません



入れも
しない？

ってことは
街には女しか
いないのか？

なんで？



その教会が
信仰している

聖^{せい}ダンシャリー教^{きょう}
の教えです

教えって…
どんな内容
なんだ？

それは
当然…

『世界に男は
不要』です

過激
すぎいい!!

あれ? でも
アルジャニス
この街にもたしか
教会は…

はいここも
ダンシャリー教
です

ひえっ

でも困ったな…
どうやって教会に
忍び込めば…

いやいや
カズヤさん

ルーズリエ
では

男は
教会どころか
街にすら
入れませんよ



女装すれば
いいんじゃない？



は、
それ
です！



え？

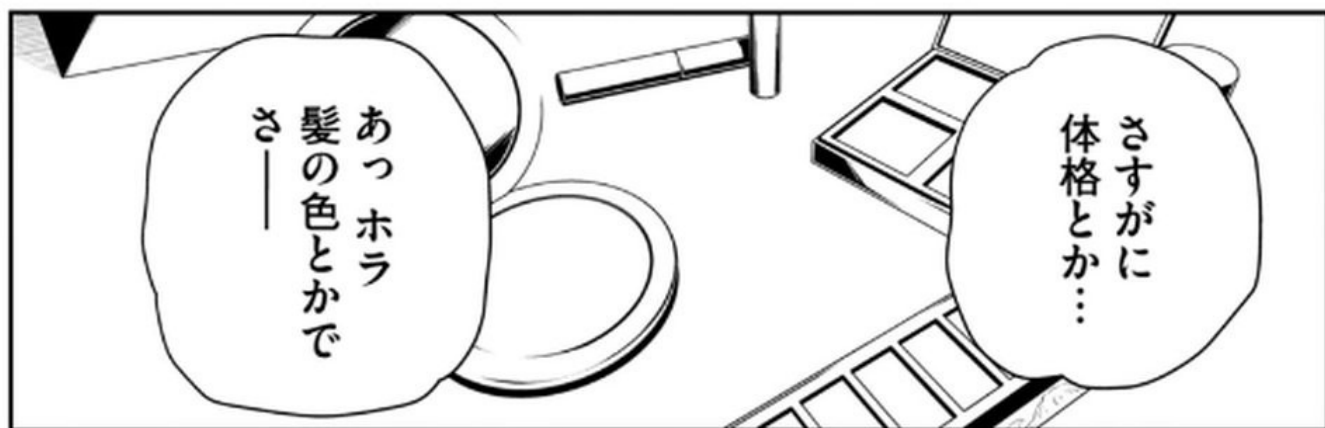


いやいやいや
むりむりむり

カズヤなら
似合^{にあ}うって

いやいや
いやいや

ルナ
レヴェイルが
欲しいん
ですよね？





え？



カワイイ
じゃない…

おい

おふざけの
つもりだった
のに…







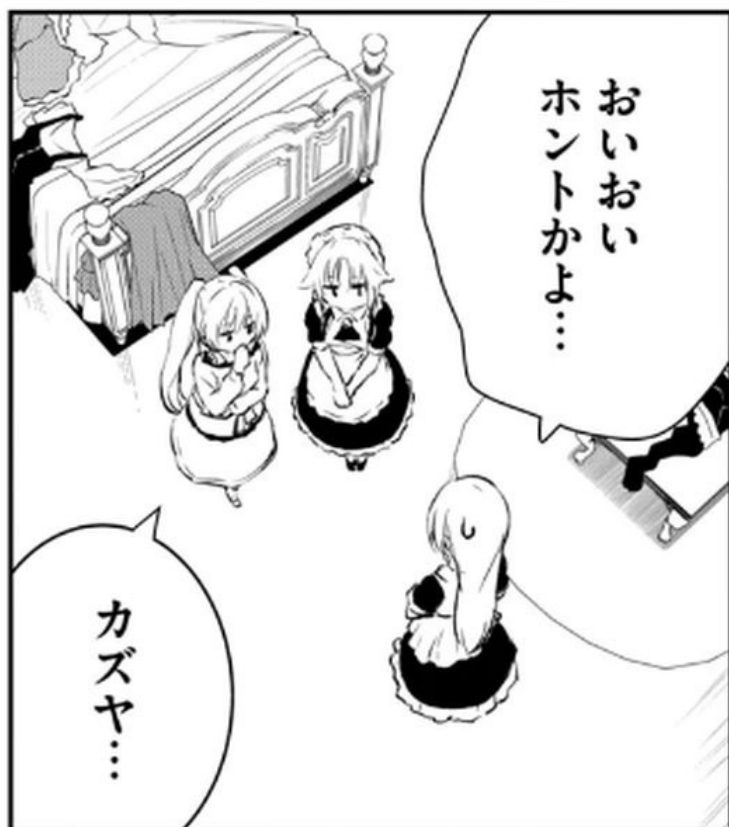
絶対に
バレないわ…

こ…これは
想像以上…



いいえ
違うわね

あなたの
名前は
今日から



おいおい
ホントかよ…

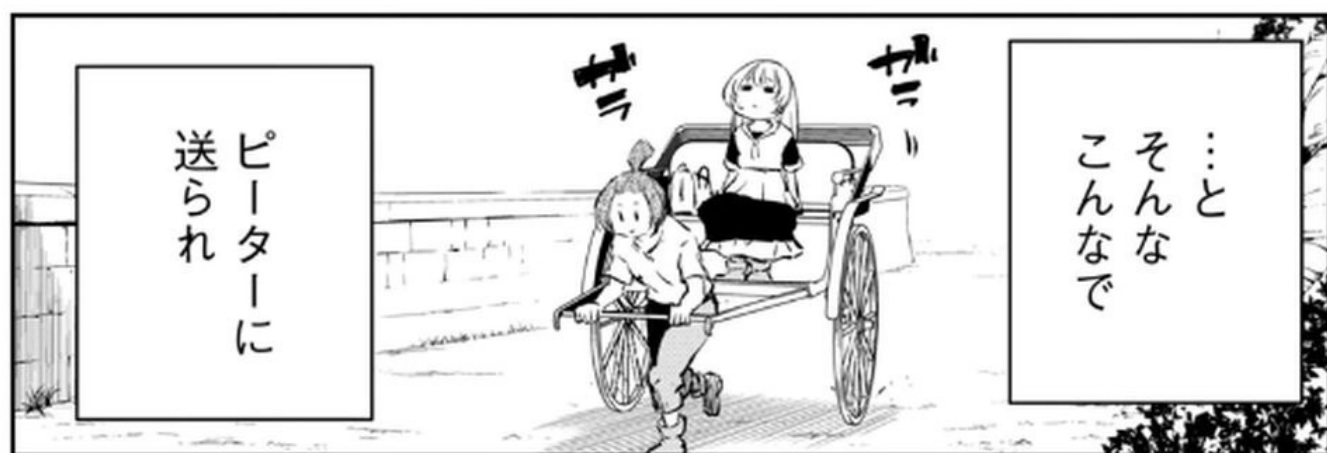
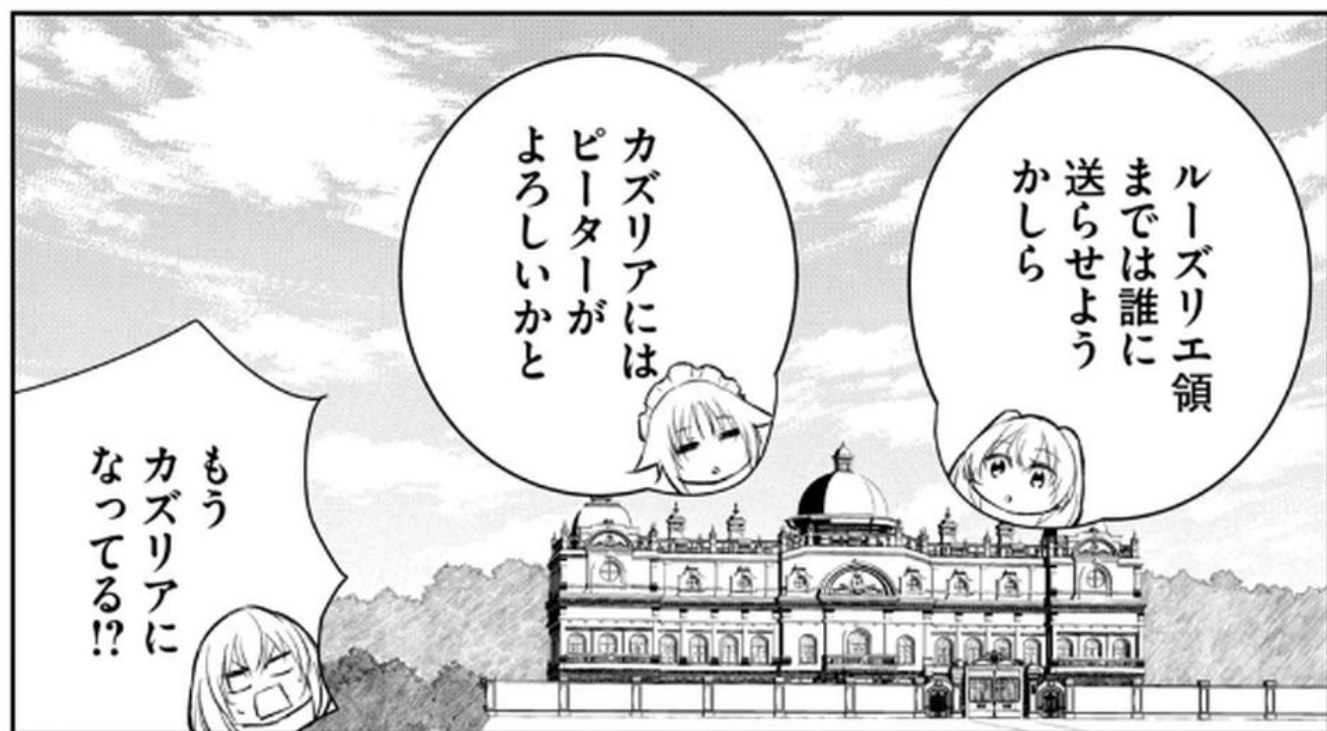
カズヤ…

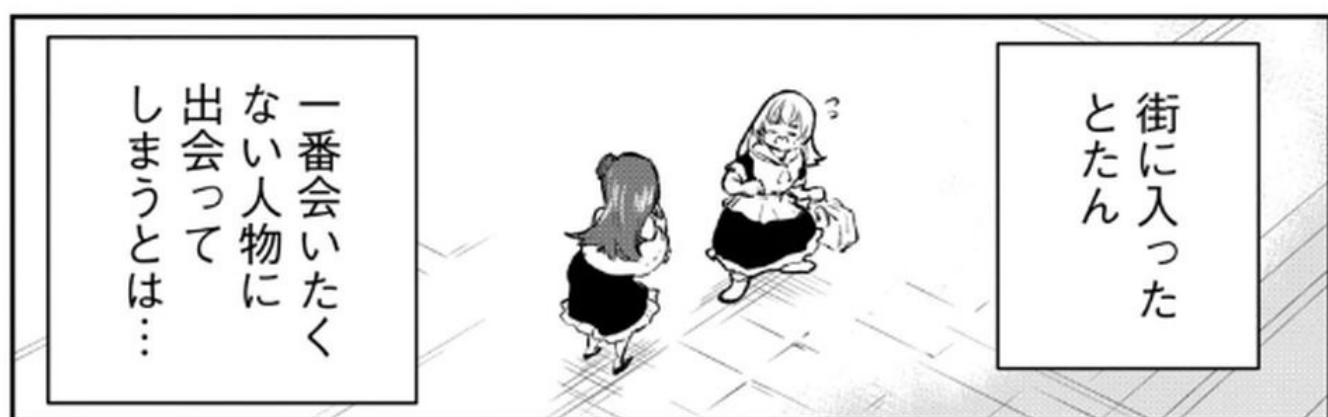


「カズリア」
よ!!

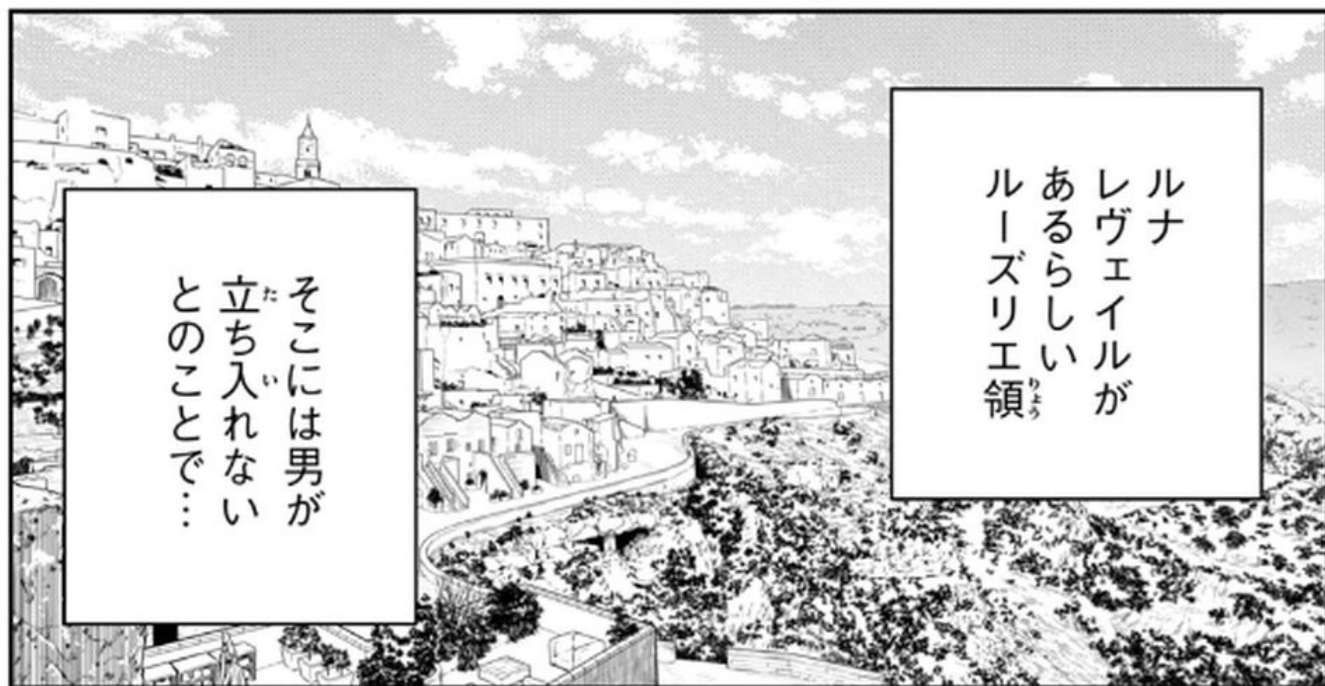


カズリア
……?





第17話 男の憧れ



そこには男が
立ち入れない
とのことだ…

ルナ
レヴェイルが
あるらしい
ルーズリエ領

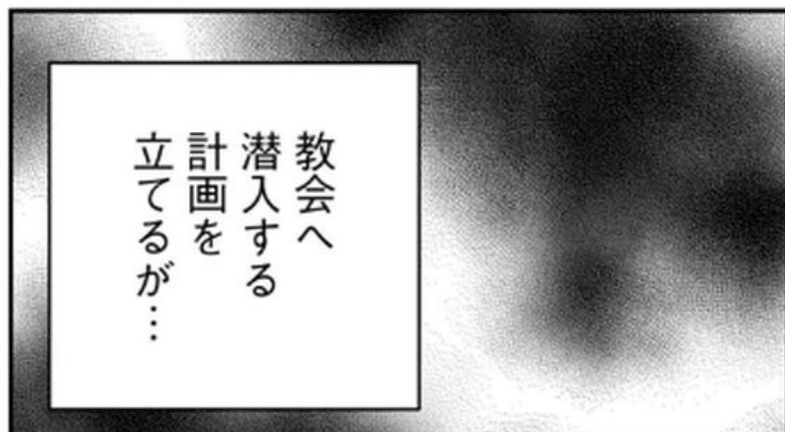


あなたの名前は
今日から

「カズリア」
よ!!



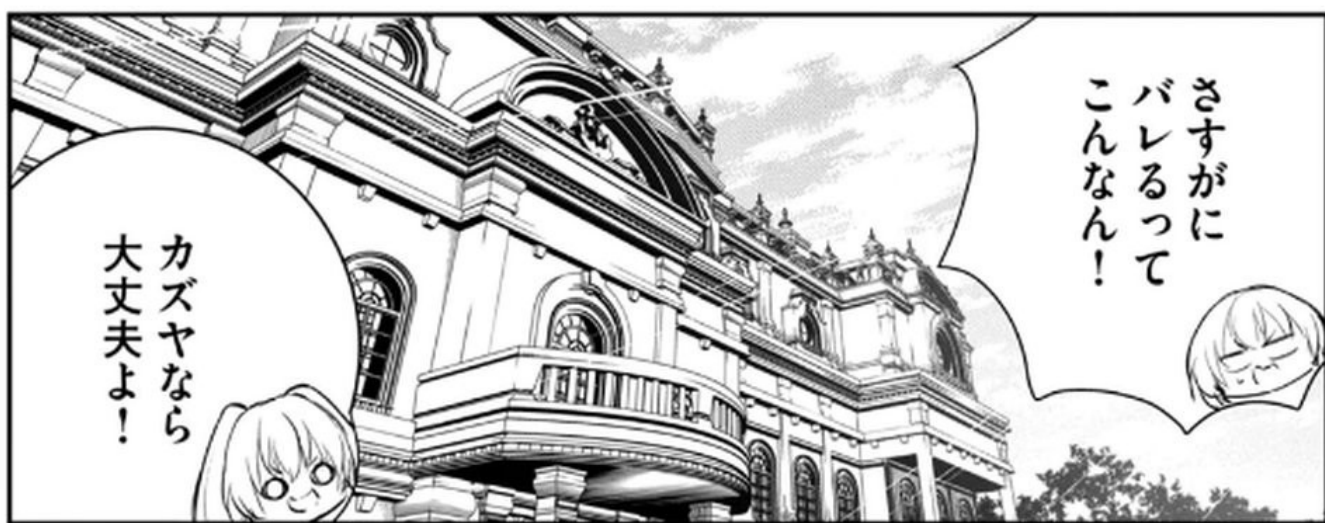
俺は仕方なく
女装すること
なり



教会へ
潜入する
計画を
立てるが…



無理無理無理
無理無理無理
無理無理無理



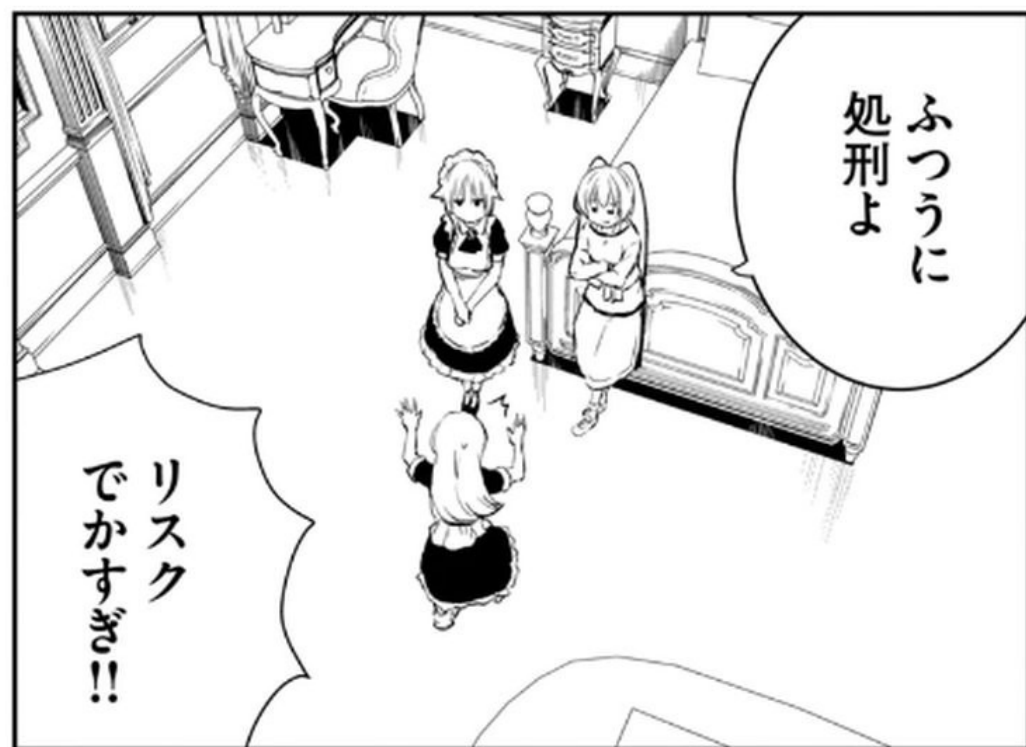
さすがに
バレるって
こんなん！

カズヤなら
大丈夫よ！



ねえ
マリー？

いいえ
お嬢様…





他に方法が
無いのも
事実です



まあ
そうね

見つかるう
ものなら
すぐに怪し
まれます

お嬢様も
私も顔が
知られていて



カズリア
言うな

無事に帰って
きてね



カズリア
……



俺が
カズヤだって
バレてない…？

では
こちらへ
どうぞ

待って
カズヤ！

着替えとか
色々

なんだ
これ？

これ
持って行って

…

か…カズヤ
なのかい？

なんで
そんな…

お…おう
まあ色々
あってな…

お嬢様…
カズリア
ですよ

あ

いや
ピーターに
隠す必要は
ないだろ

ピーター？
準備はでき
ましたか？

はいっ

じゃあ
気をつけ
てね

おう

行って
らっしゃい









…
ところで

カズヤは
どうして
そんな
格好を？

そりや
ルーズリエ領の
街へ入るため
だよ



ええっ
危険だよ

見つかつたら
酷い目に…!!

わかつて
るよ…



…でも
言われて
みれば…

？



いまさら
今更
引き返せる
かよ…

案外
バレない
かも…



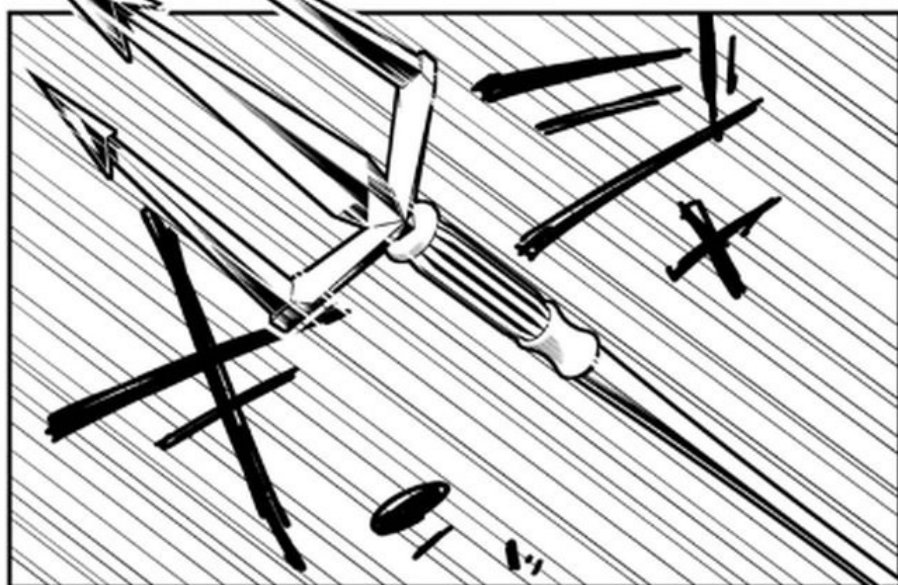
だと
いいけど

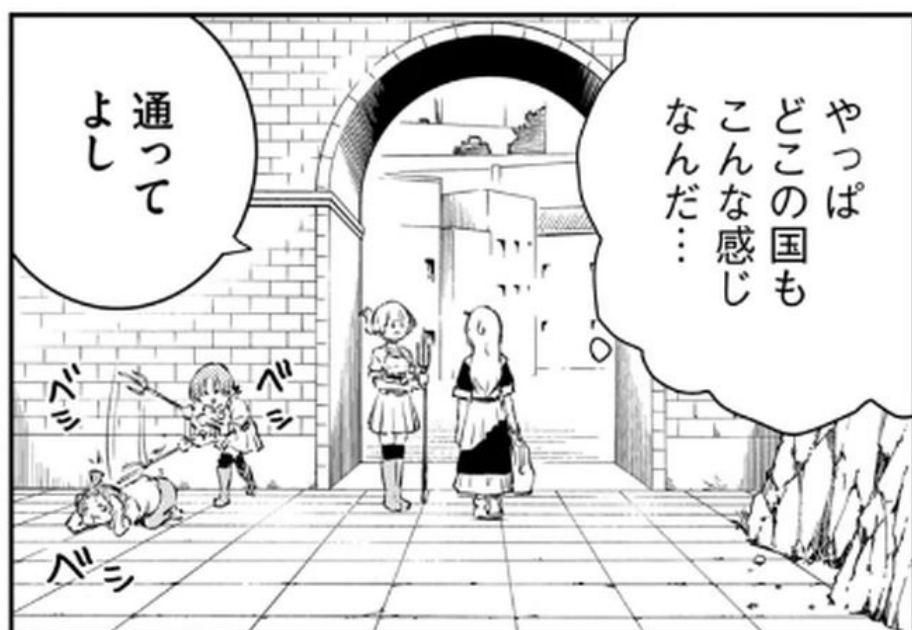
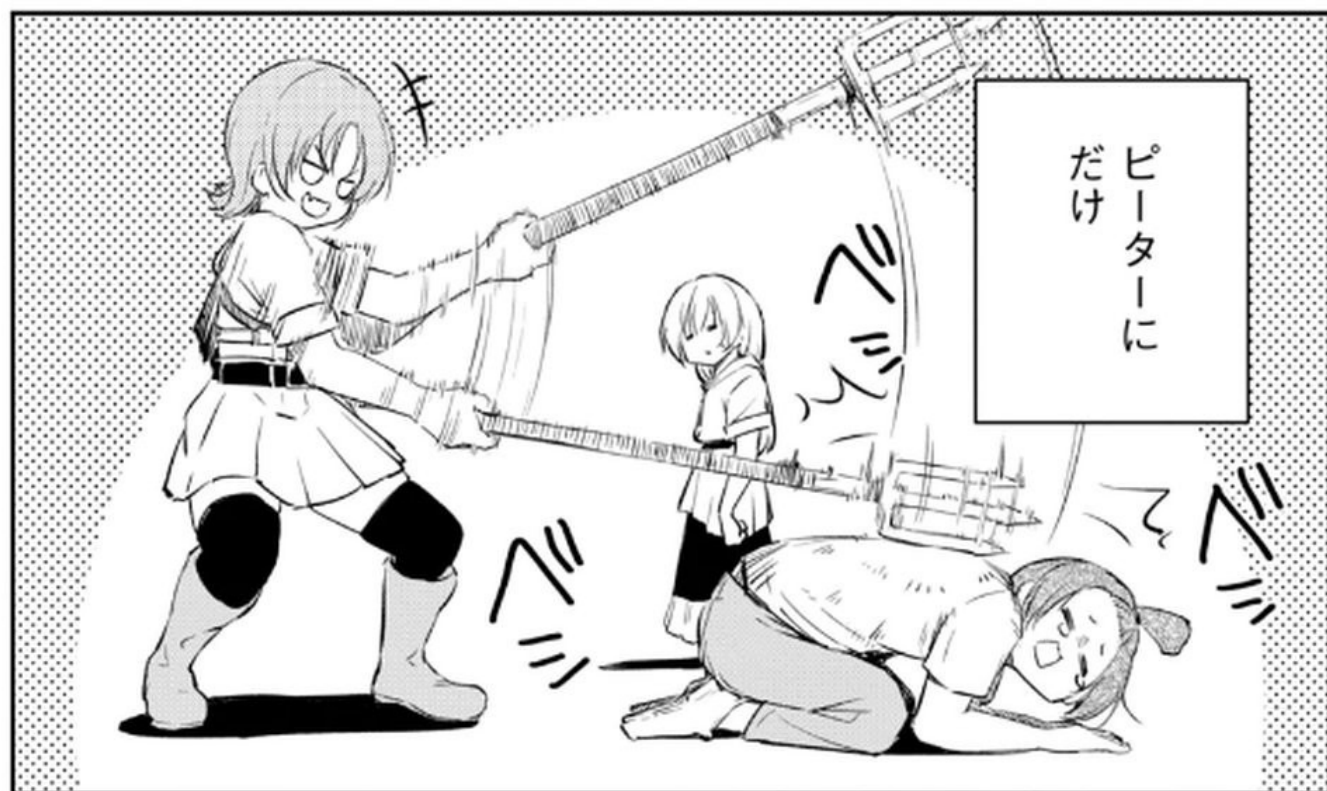
そんな
こんなで

俺たちは
ルーズリエ領の
街へ到着し



さっそく
トラブルが
起こった…





ルーズリエ領
イリゼルの街へ
ようこそ！

あ…あ

男女差
エグっ…

送ってくれて
ありがとな
ピーター

こら！

送迎が
終わったなら
男はさっさと
立ち去れ！！


はいー



うん…
気をつけて
ね…


なんて
こった…





それにしても
ほんと男が
全然いないな


こりや
何かあれば
すぐ袋叩きふくろたたきに
あうぞ…



むしろ
それだけで
済めばマシ
だろう

処刑しゅじょう…

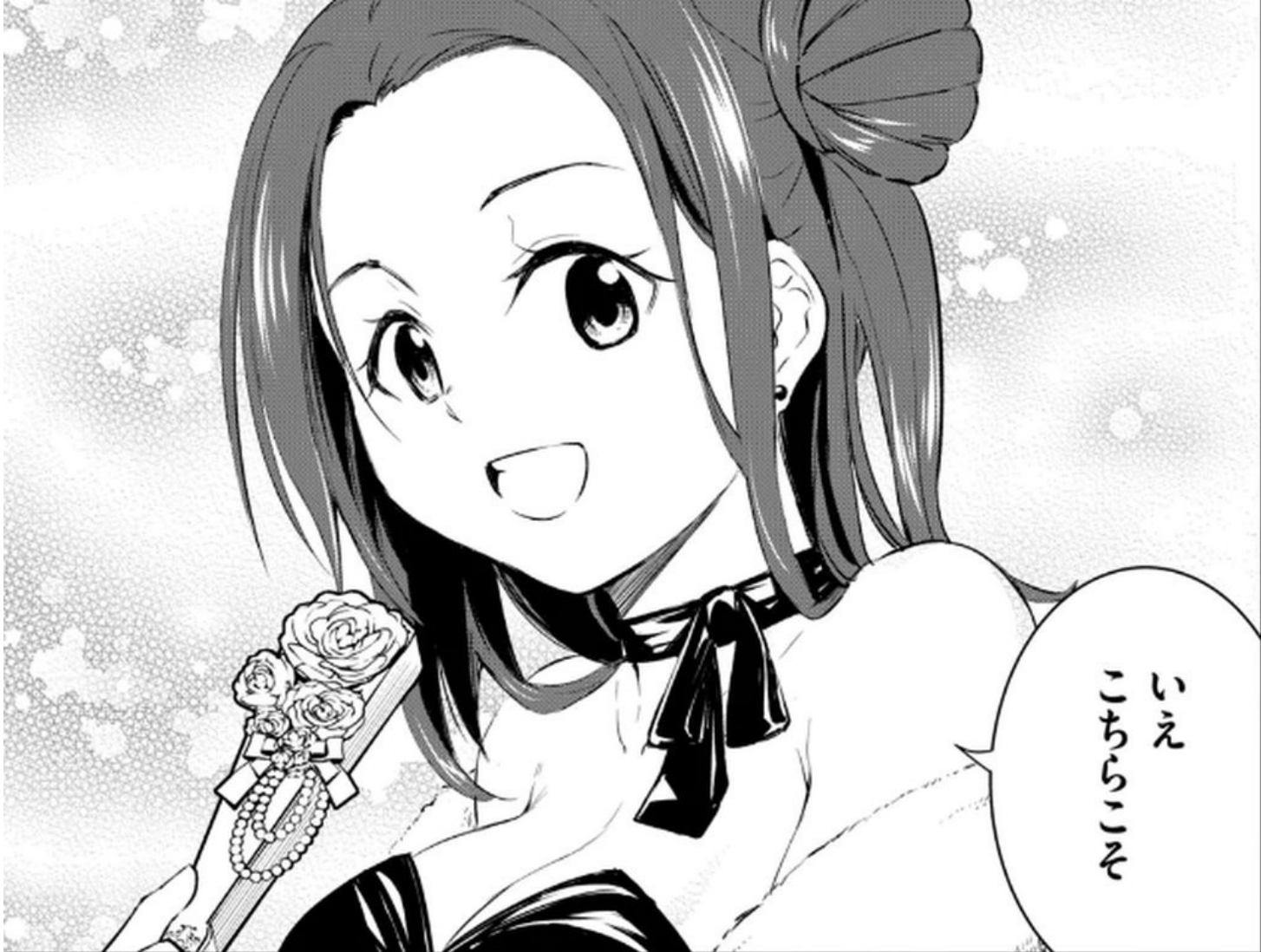
絶対に
バレないように
しないと…



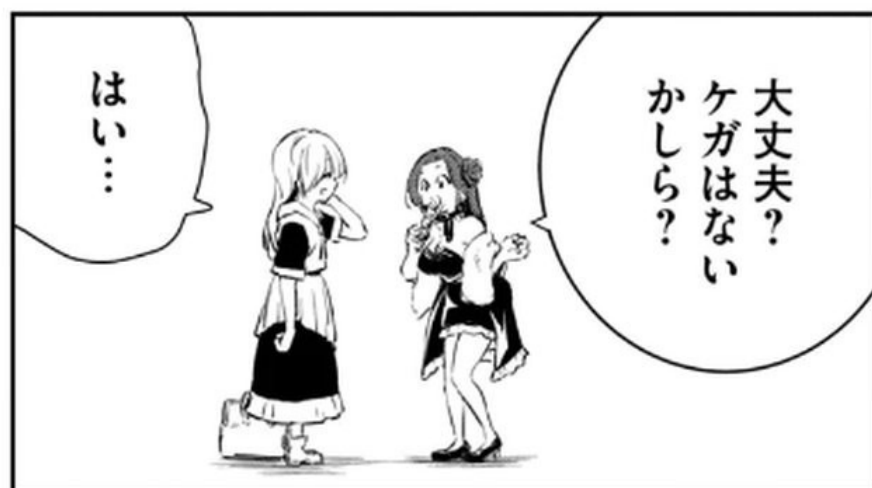
あ…
ごめんな
さ—



!!



いえ
こちらこそ



大丈夫?
ケガはない
かしら?

はい...



あれ?
この人って...



まさか
...?

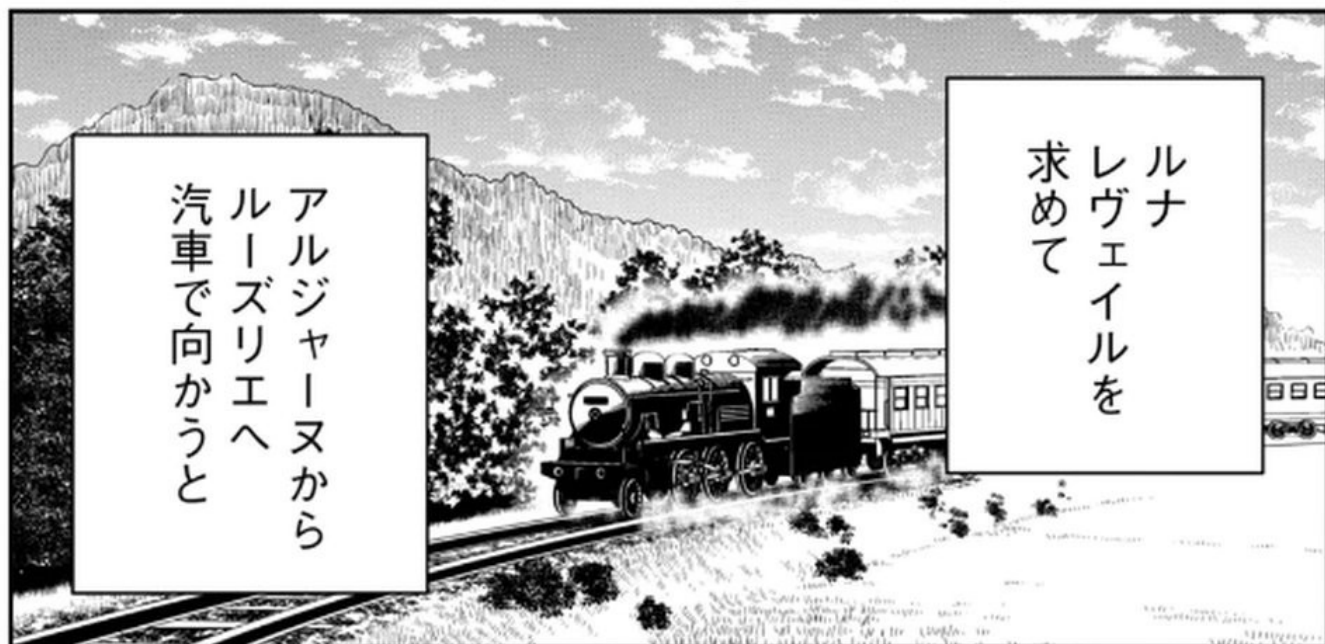



帰りは徒歩

第17話 おわり

いきなり
出くわし
ちまった!!

第18話 あなたは愛を知らない





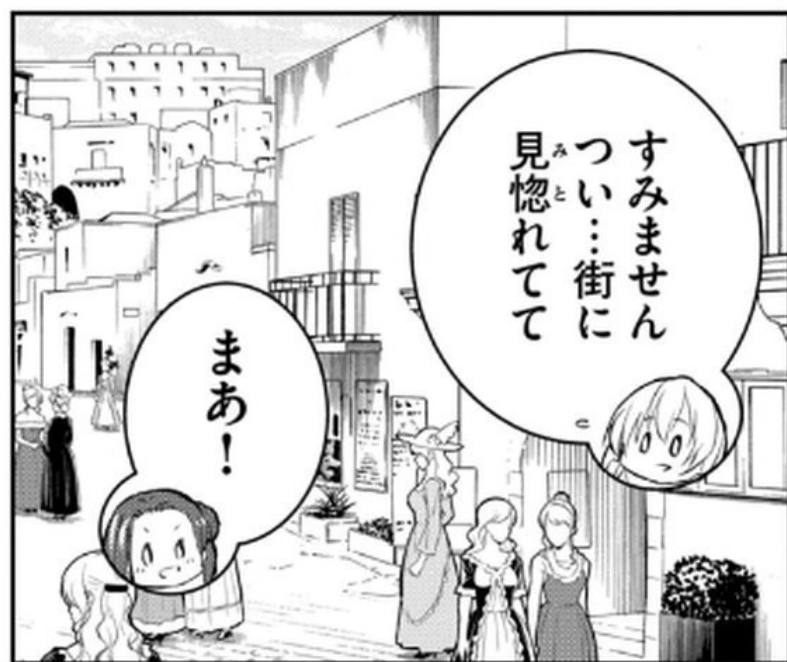
いえ
こちらこそ

ルーズリエ領 領主

ララ・ルーズリエ



あの時の
嫌なヤツ…!!



まあ!

すみません
つい…街に
見惚れてて



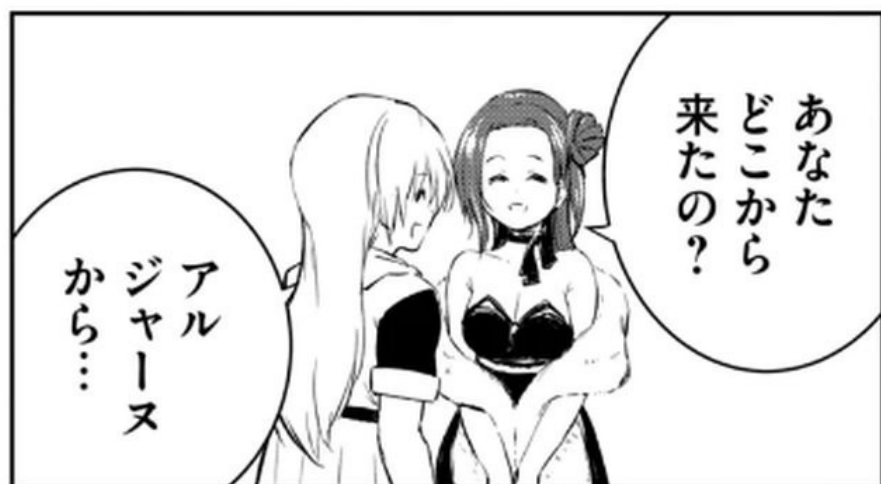
はい…

大丈夫?
ケガはない
かしら?



はっ

!

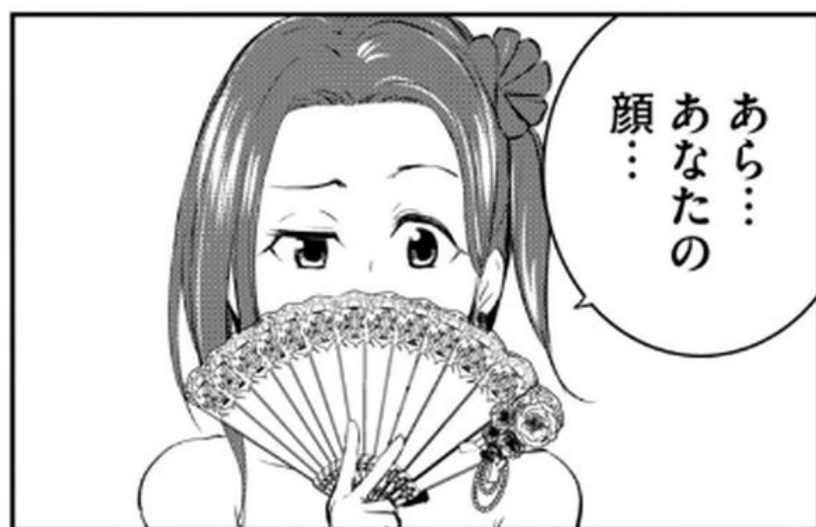


あなた
どこから
来たの?

アル
ジャーヌ
から…



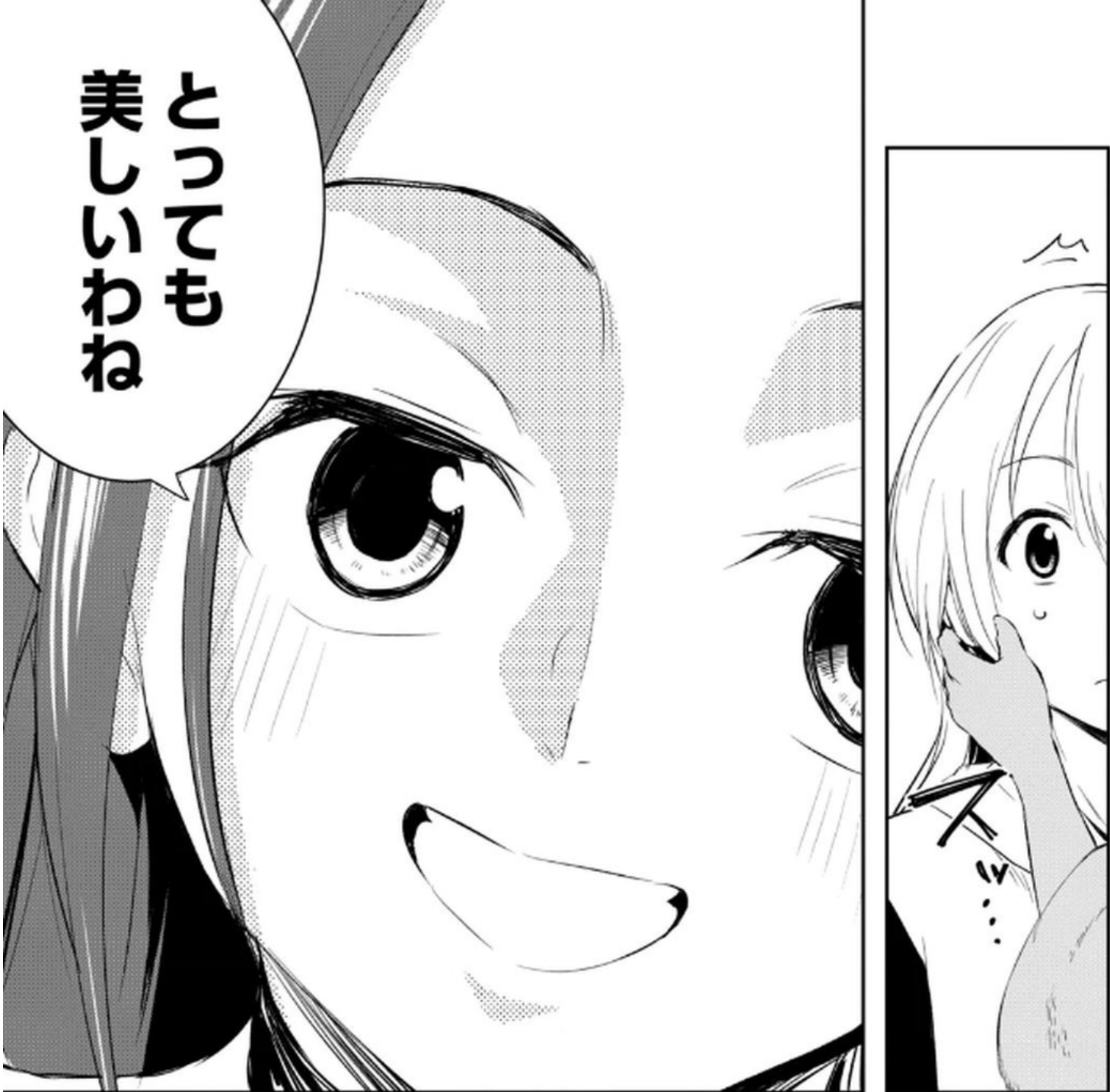
名前出すだけで
不機嫌に——!?



そういや
シエリルと
バチバチだった
もんな…



とっっても
美しいわね



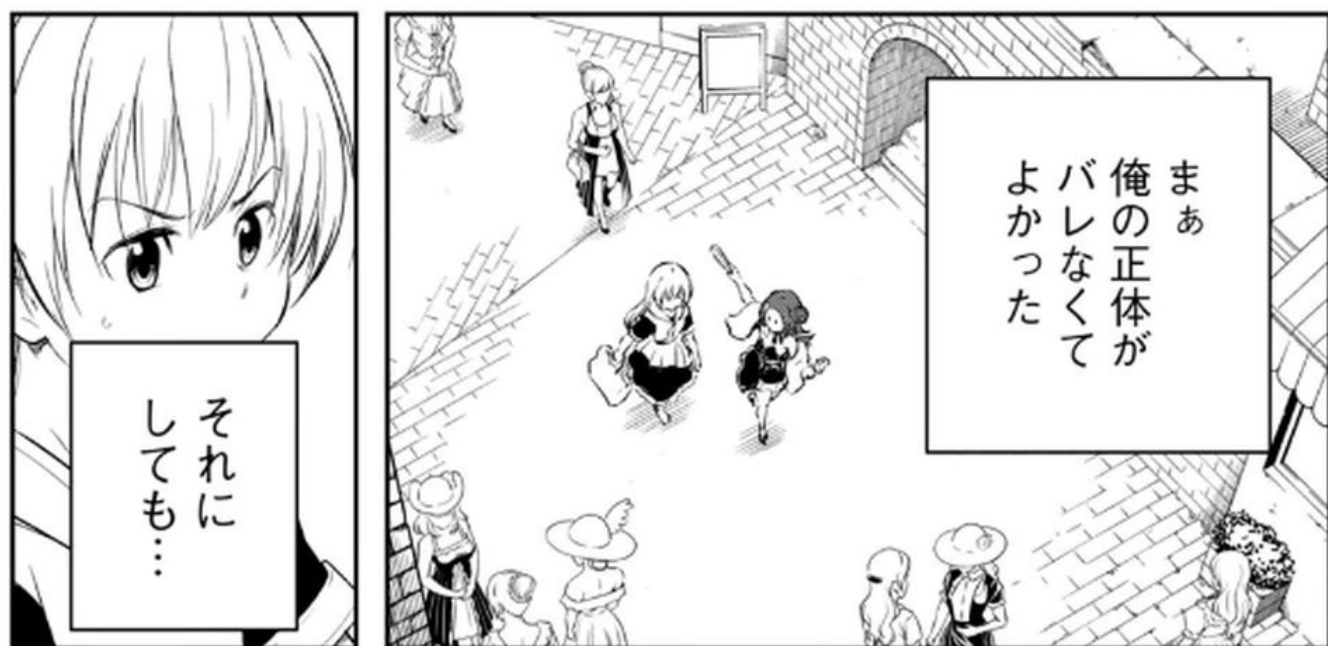
気に入った
わ

私が街を
案内して
あげる！

へ
!?

きっと
アナタは
こう思う
はずよ…







舞踏会ぶとうかいで
会った時とは
イメージが
違うな

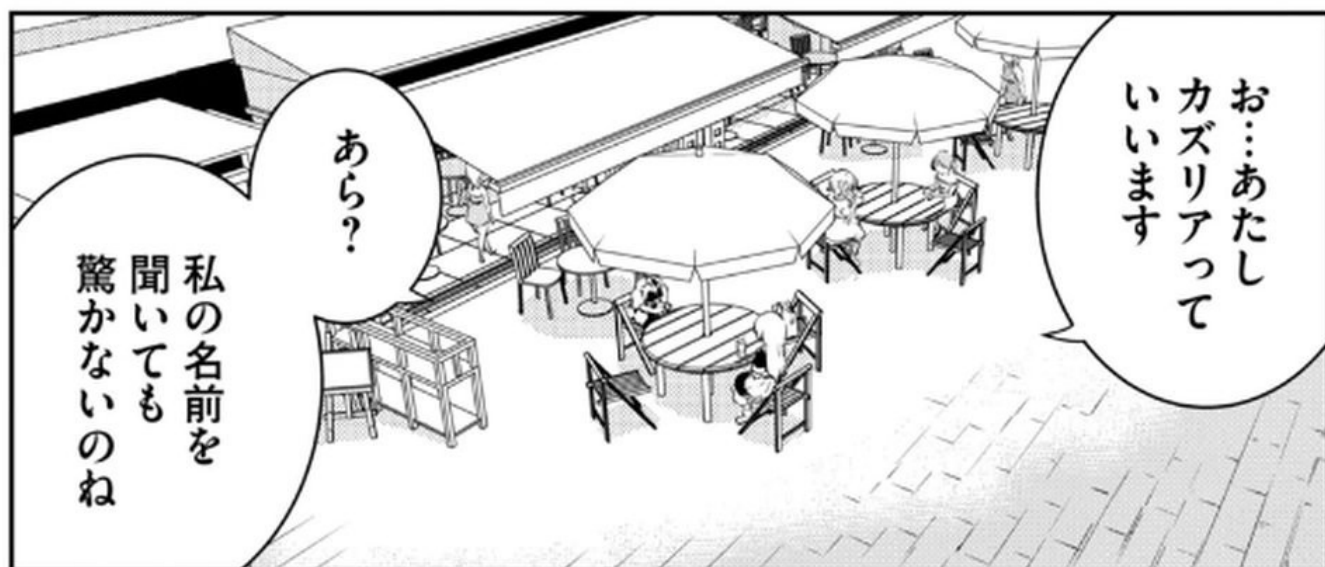


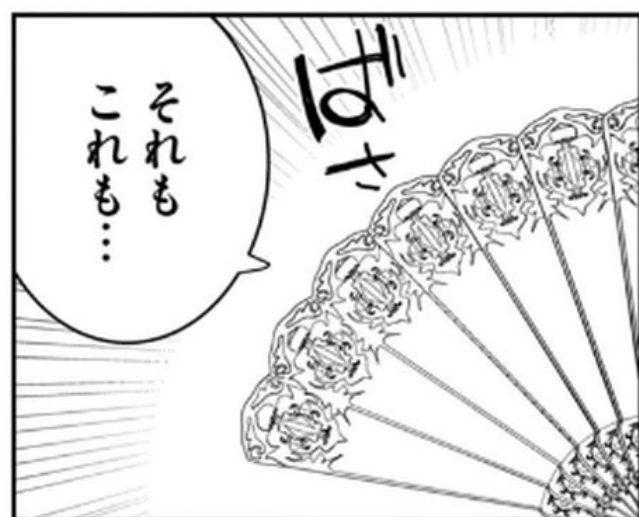
あの時は
終始しゅうし不機嫌ふきげん
だったのに…



あっ

そういえ
ば…!





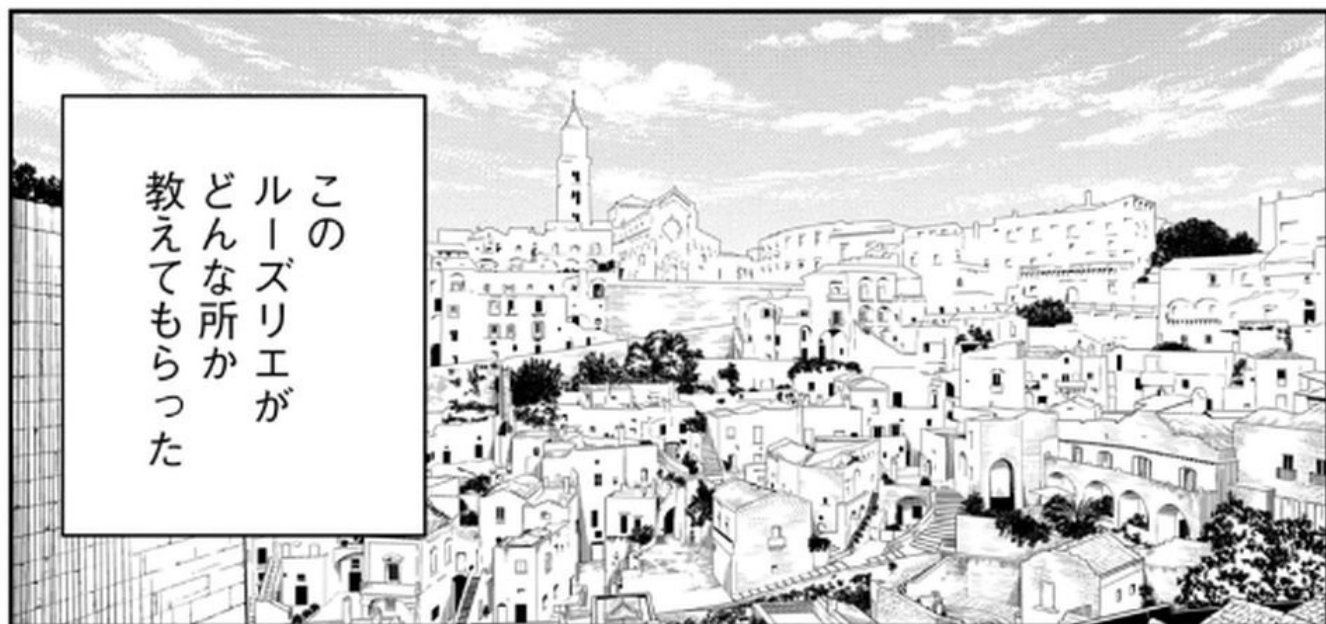
私が
美しすぎる
せいね…!!

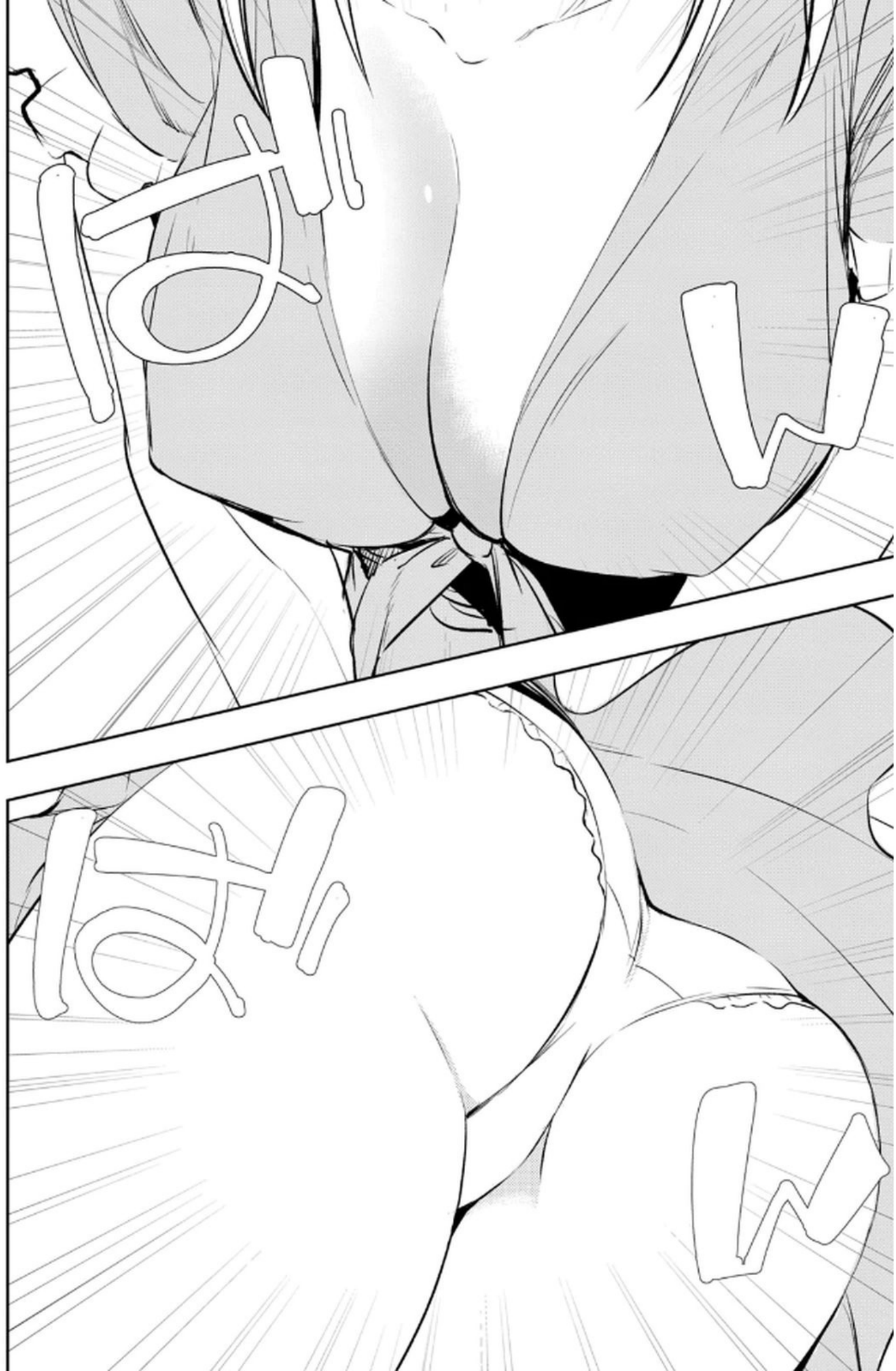


それから
は

やたらご機嫌な
ララが街を
案内してくれ…

自己肯定感が
高すぎる…!!







暖かい気候
だからなのか

やたら
露出度の高い
服装の人が
多いのである



カズリア?

はいっ!!



ふふ...
いいのよ
隠さなくて



今あの子
たちを
見てたわね?

いやっ
そんなこと...







あら？

カズリア
あなた…



…
!!



とつても
いいからだ
身体
してるわね…





んっ…♡

だから
興奮するん
じゃない…



んっ♡

第19話 愛を教えてあげる♡







そろそろ
お時間です



ララ様



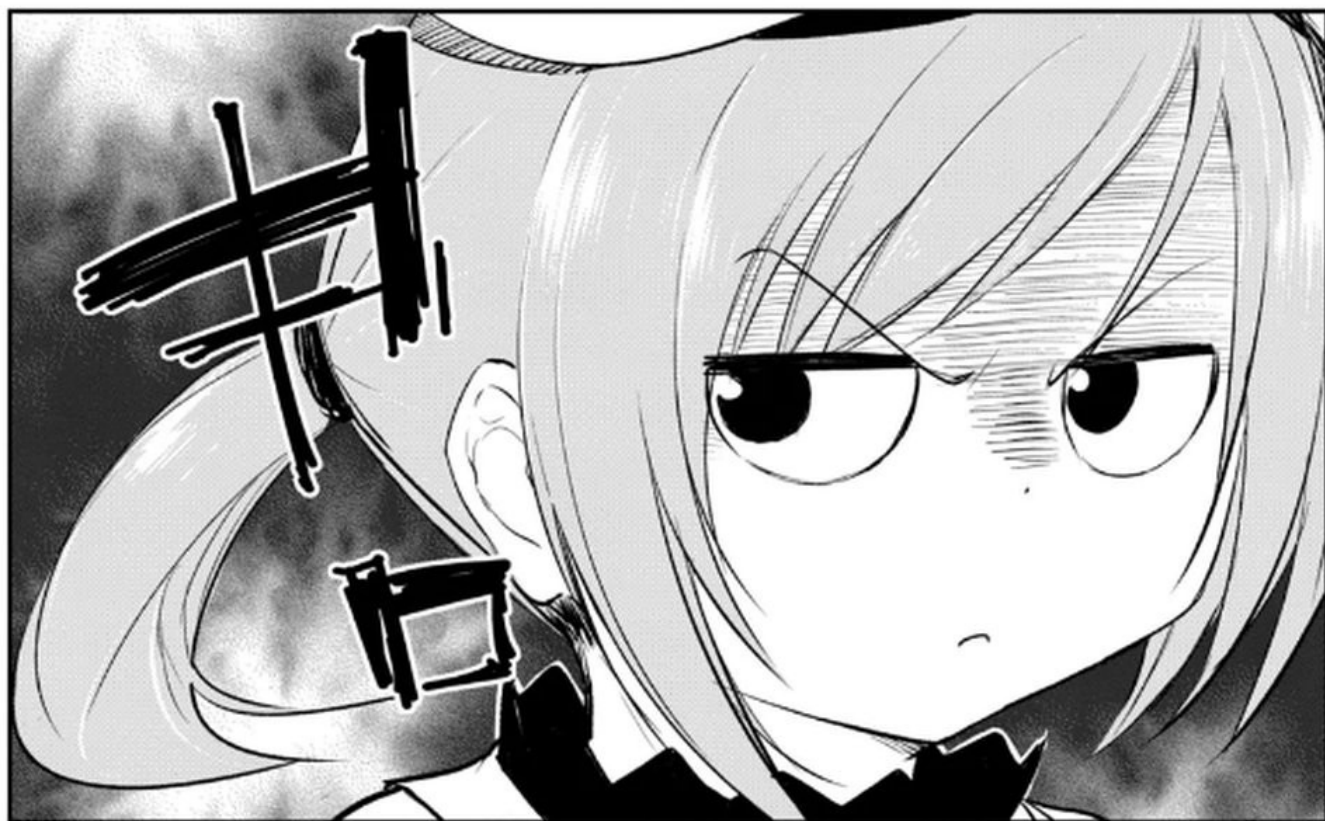
だ…
誰です
か?



あら
もう?

ボクは
ララ様の
従者だ

ルーズリエ家の従者
キャミィ・アーデン





ララ様の
一番の
お気に入り
は
ボクだから

ちよんちよん

ええ——!?

こらキヤミイ
仲良くしなきや
ダメよ?

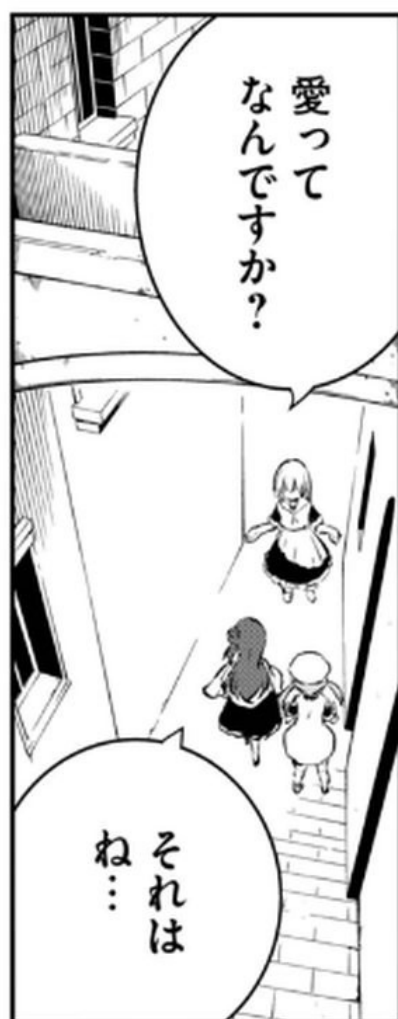
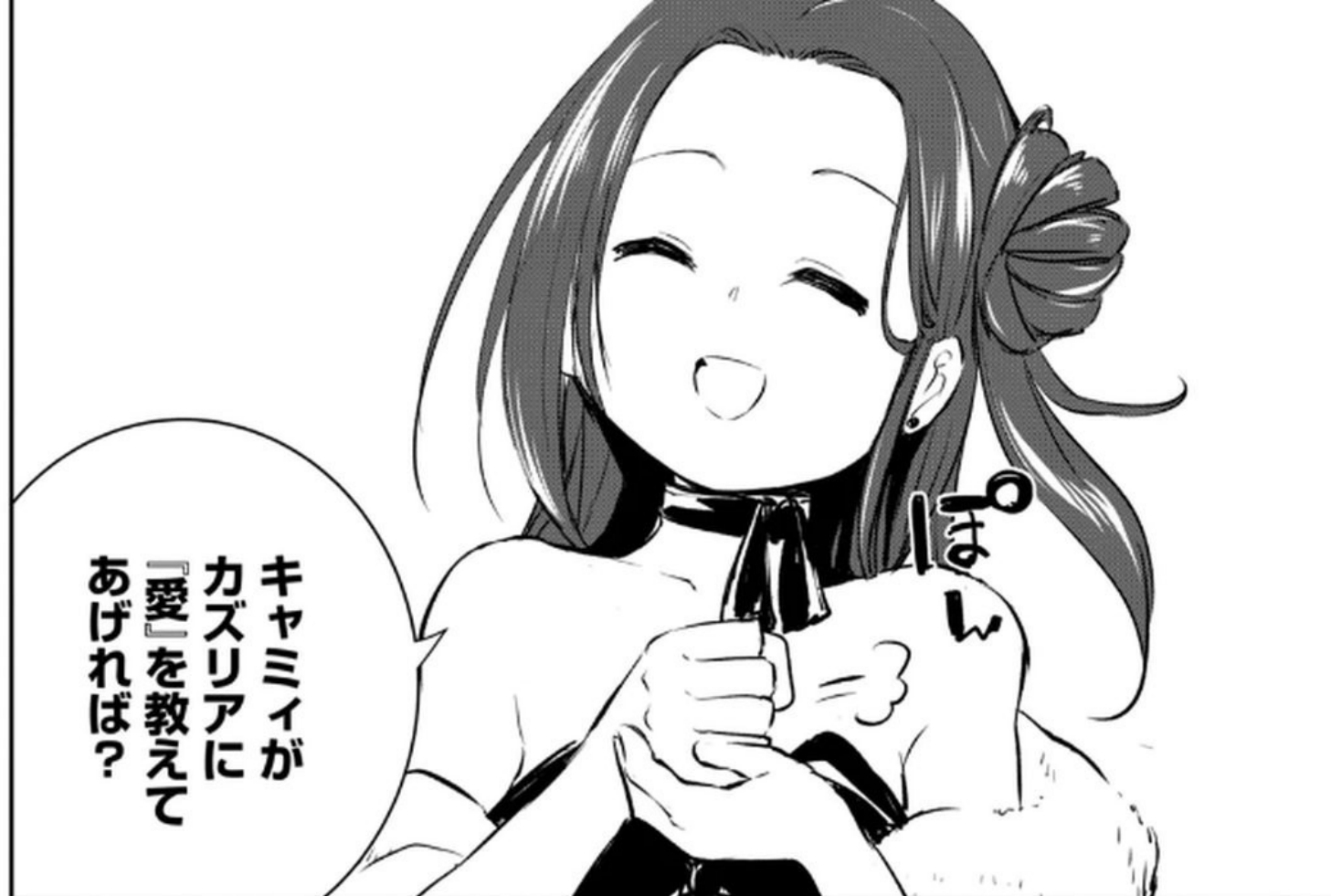
はゆゆ

もちろん
です!

コイツ
……

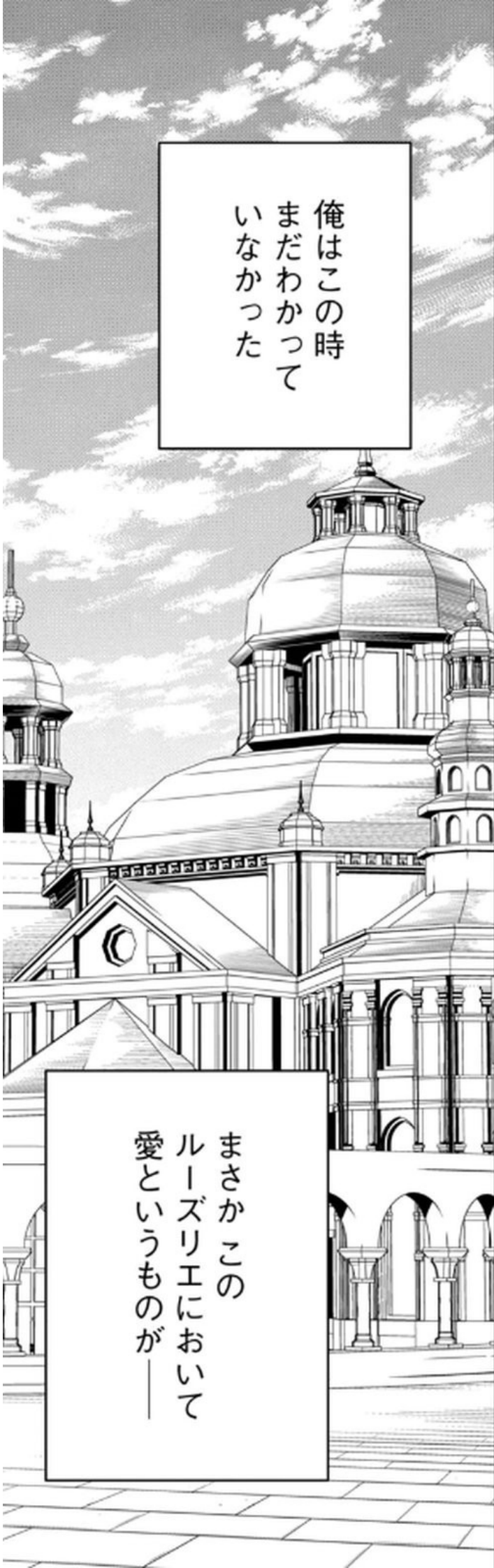




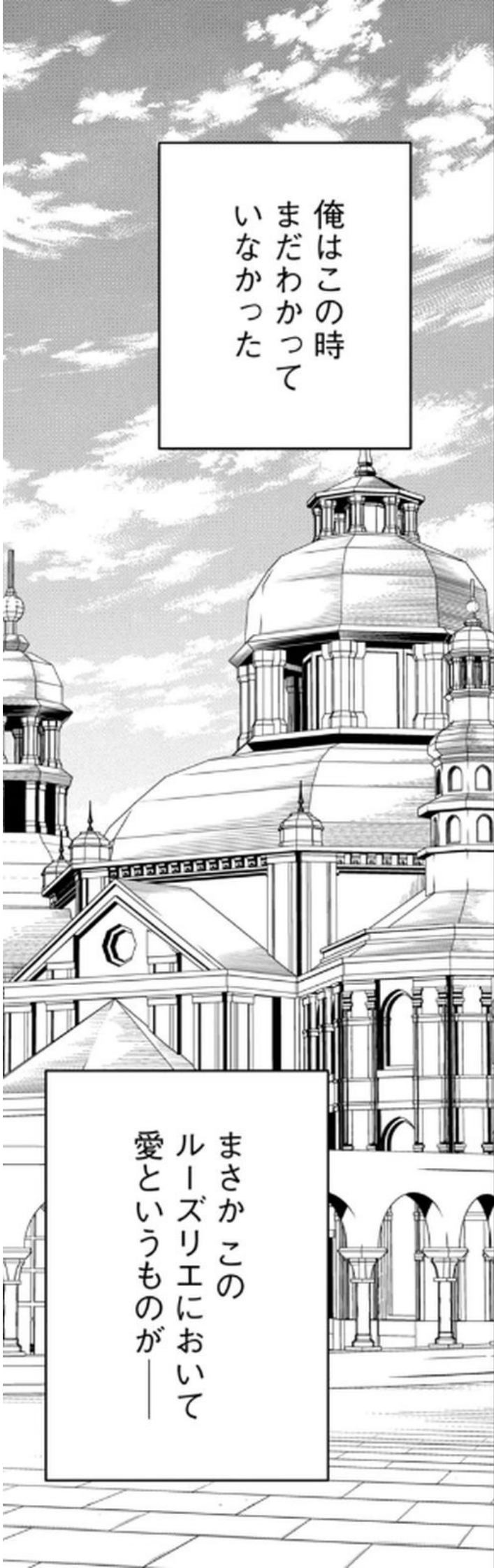


A close-up, black and white illustration of a character's face. The character has long, dark hair and is looking slightly to the right with a soft, thoughtful expression. A hand is visible near the character's chin. A speech bubble is positioned above the character's head, containing Japanese text.

とっつても
気持ちのいい
ことよ……♡

A black and white illustration of a large, ornate building with a prominent dome and classical architectural features like columns and arches. The sky is filled with clouds. A speech bubble is located in the upper left portion of the image.

俺はこの時
まだわかって
いなかった

A black and white illustration of a large, ornate building with a prominent dome and classical architectural features like columns and arches. The sky is filled with clouds. A speech bubble is located in the lower left portion of the image.

まさかこの
ルーズリエにおいて
愛というものが――



二人で
イチャつく
ことを意味して
いたとは…



ホラ…
こっちに
いらっしやい

ああっ
お姉さま…♡



そりや
不機嫌にも
なるわな



ほら
キヤミィ

カズリアに
愛を教えて
あげて？

ら…
ララ様っ

ボクは
…



のの
いっ
いっ
いっ

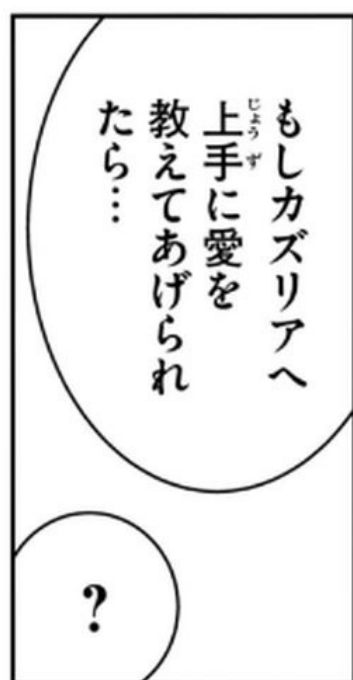
はじめては
ララ様が
いいのに…



なんてこった
ララのやつ…

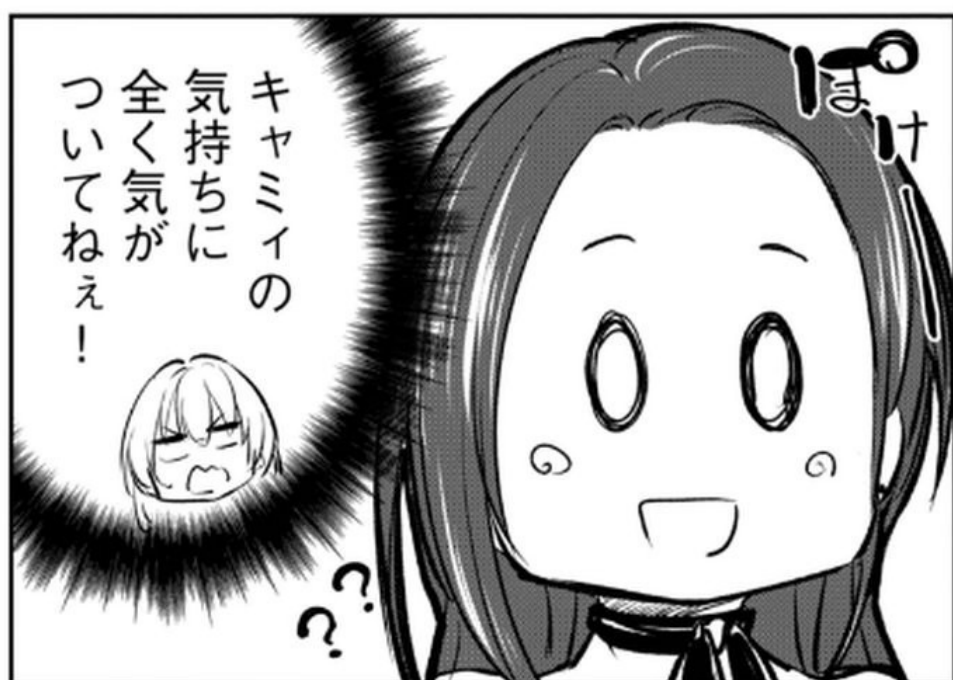
?

?



もしカズリアへ
じょうず
上手に愛を
教えてあげられ
たら…

?

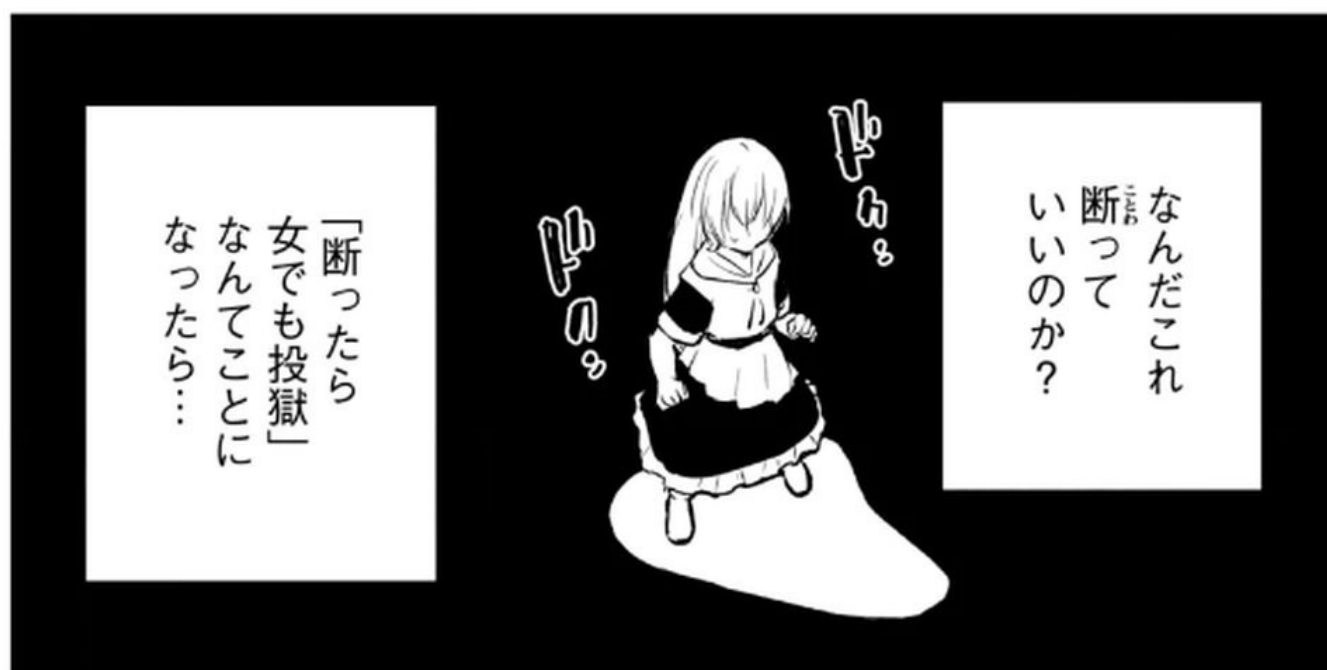


キャミイの
気持ちに
全く気が
ついてねえ！

ほけ

??









悪いけど
抵抗するだけ
無駄だ

キミに愛を
教え込んで…

ボクはララ様に
愛してもらおう



俺の指先で
濡れる世界
A world wet with my fingertips

俺の指先で
濡れる世界
A world wet with my fingertips



ボクはララ様に
愛してもらおう



悪いけど
抵抗するだけ
無駄だ

キミに愛を
教え込んで…



なあ…えつと
キャミィは
さ…

?



第20話 キャミィの秘密



いいやこれは
ララ様の命令
なんだ

忠誠心ちゆうせいしんが
高すぎる……!

君に
愛を教え……

我らが
ダンシヤリー教の
素晴らしさを
伝える……

それが
ボクの
役目だ……


さっ
わっ

!?

カズリアは
小さくていい
胸をしているね

ララ様が
気に入る
はずだ……

は
!?



アイツ
そういう趣味
なのかよ…

そ…それを
言うなら
キヤミイ
だって—



なぜ
怒る!?









ふっ…
服を脱がす
な…!!



この…!



…あつ
!!



なっ

先に脱がそうと
したのはキヤミイ
じゃないか!

うるさい!!





え？

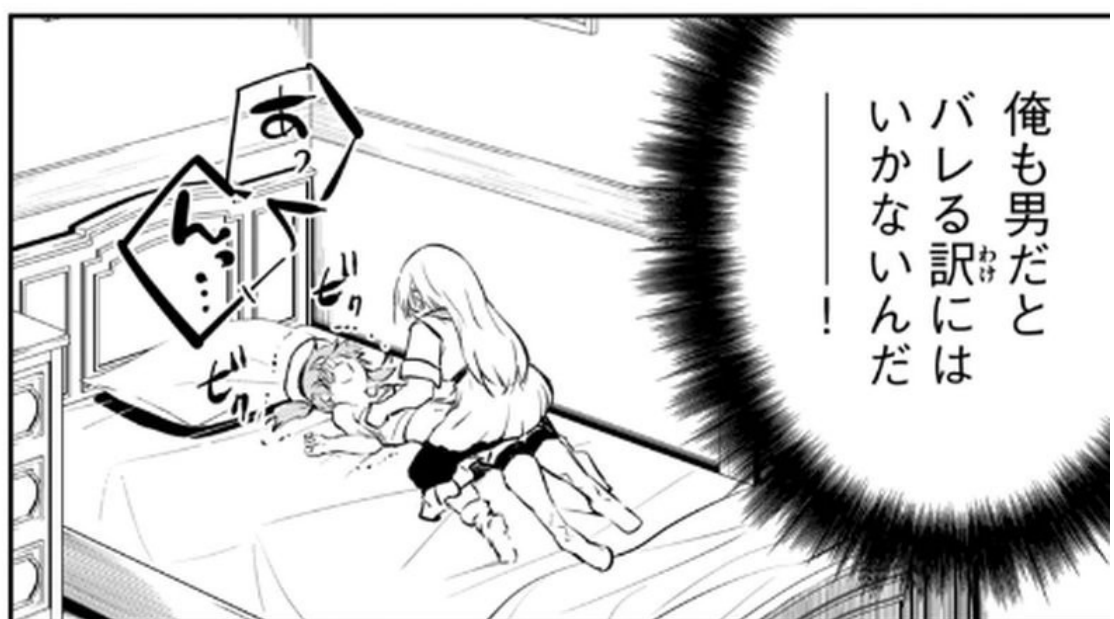


これは
サラシ…？

なんで
こんな…







俺も男だと
バレる訳には
いかないんだ
!



お：
おかしい

こんな感覚
はじめてだ…



っく!!



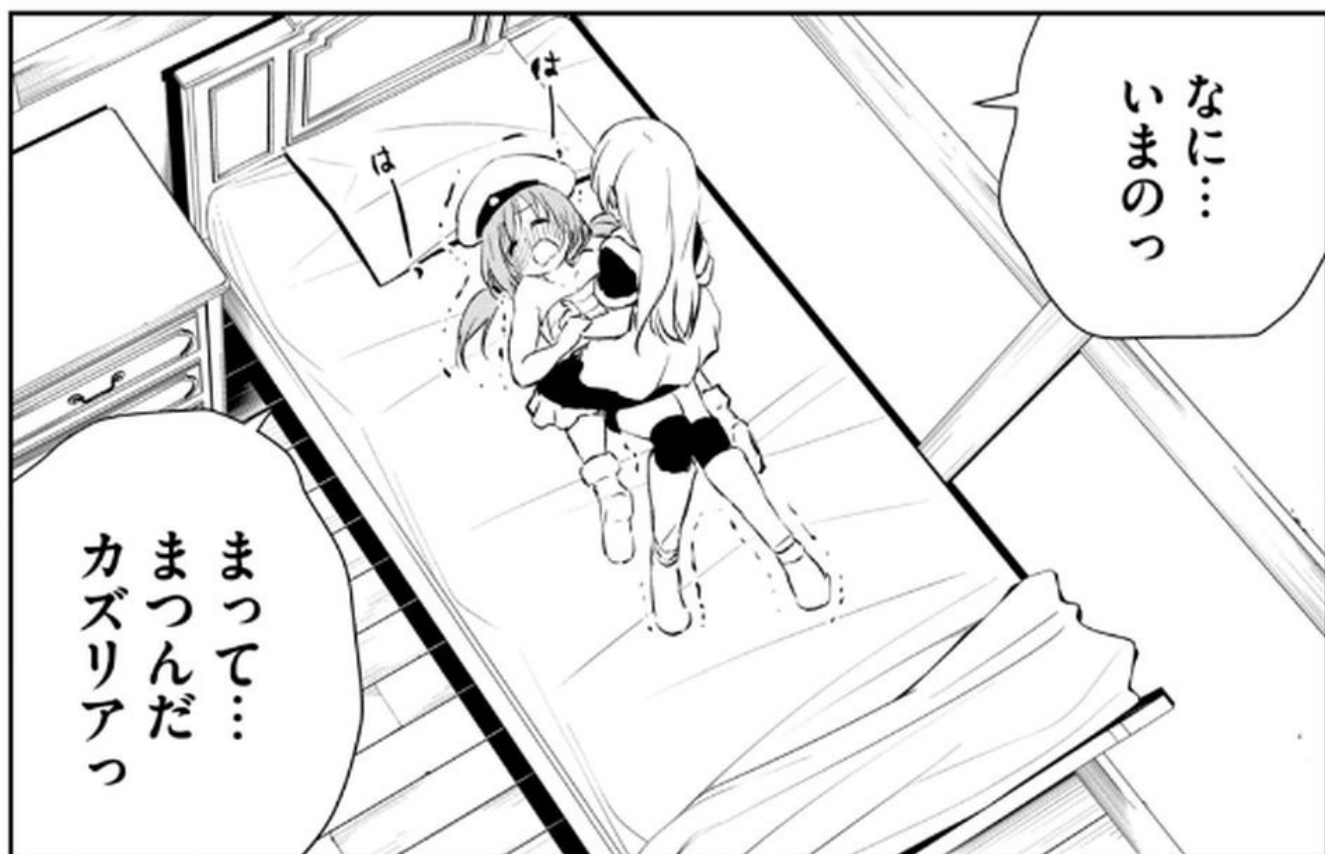
は…
はずかしい…



…え？
なんで
ボク…



♡ ああ、♡
ああ、♡
ああ、♡





ララ
らま...

まさか
コイツ…

サラシを巻いて
胸を小さく見せて
いるのか…？

第②話 聖なる存在

ララに
気に入られる
ために…？





触^{さふ}ってるのは
ララ様じゃ
ないのに…



体が熱く
なってる…



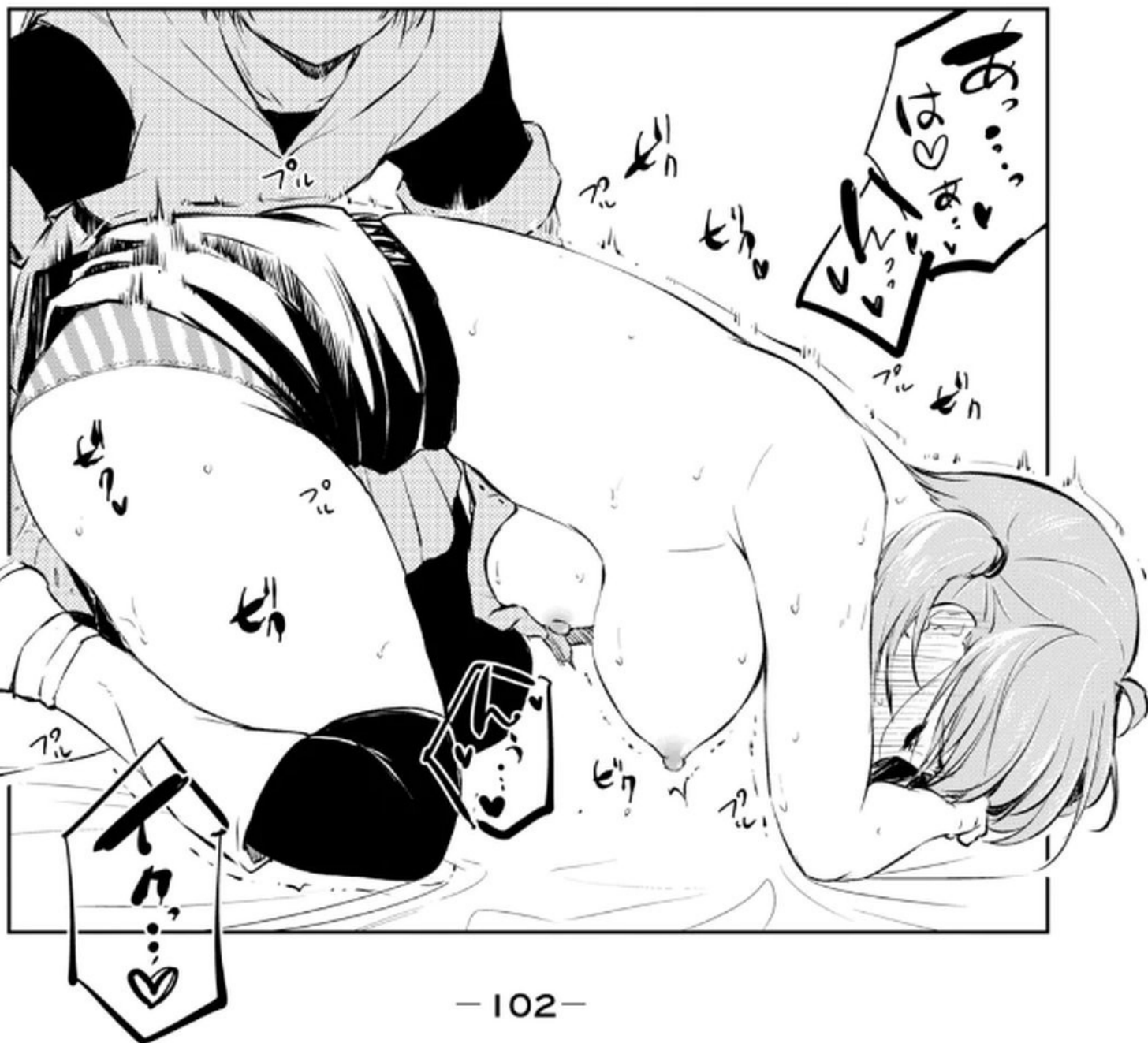
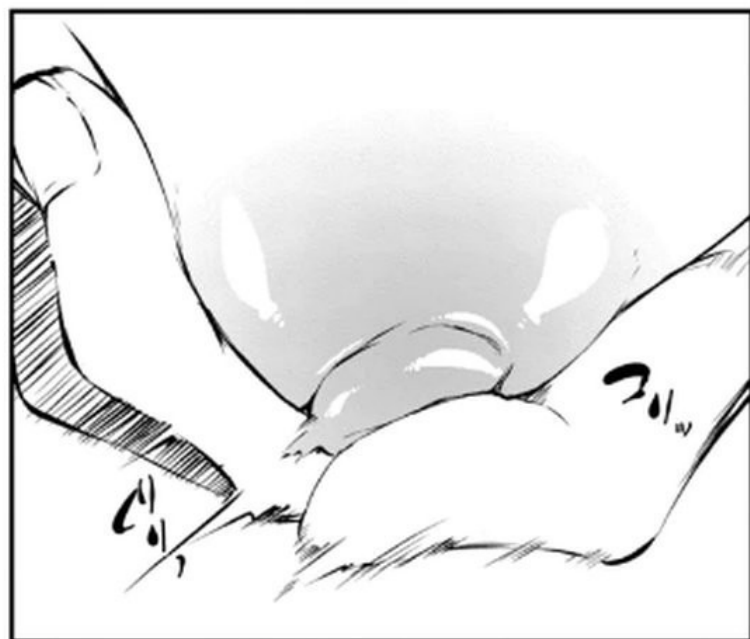




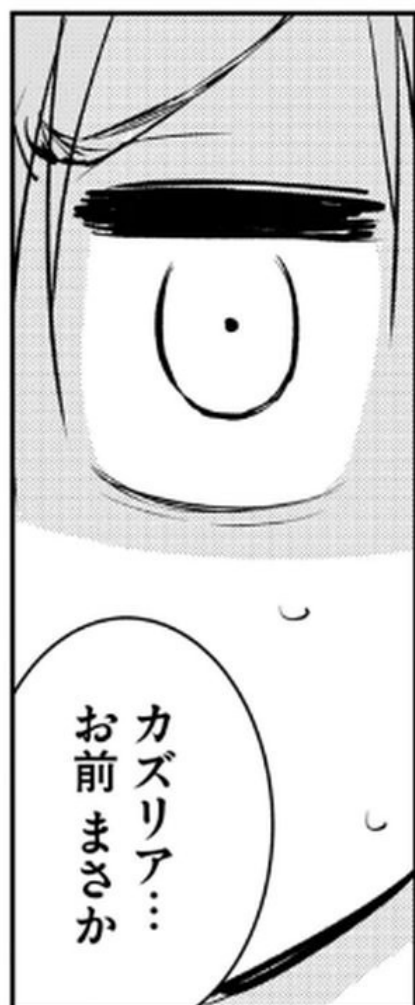
これ
もう…

あ…











このことは
どうか
秘密に…

…
…



力を
使ったから
大丈夫か？

もしダメ
そうなら
また—




え？




秘密…？

それどころ
じゃない




この体が
男に触れ

けがれて
しまったら
知られたら



ボクだって
何をされるか
わからない…



それが
本音なの
では…



しかも
事情聴取なんて
されよう
ものなら
やだ
やだ
気持ちよく
なってしまった
ことがララ様にも
バレてしまうっ



カズリア：
このことは
黙っててやる

だから
ボクのことも
ララ様には
秘密だぞ…？



なんとか
丸く
収おさまった

あ：
ああ

：いや
これも
指の力の
おかげか



マリーさんと
同じように


キャミイにも
力が発動して
いるのだろう

きっと
この国でも
なんとか
やっついていける！



処刑
しなさい

ダンシャリー教 聖天主
セレス・ティアーク



この世界に
男は不要：

我が教団は
全ての男を
滅^{ほろ}ぼし

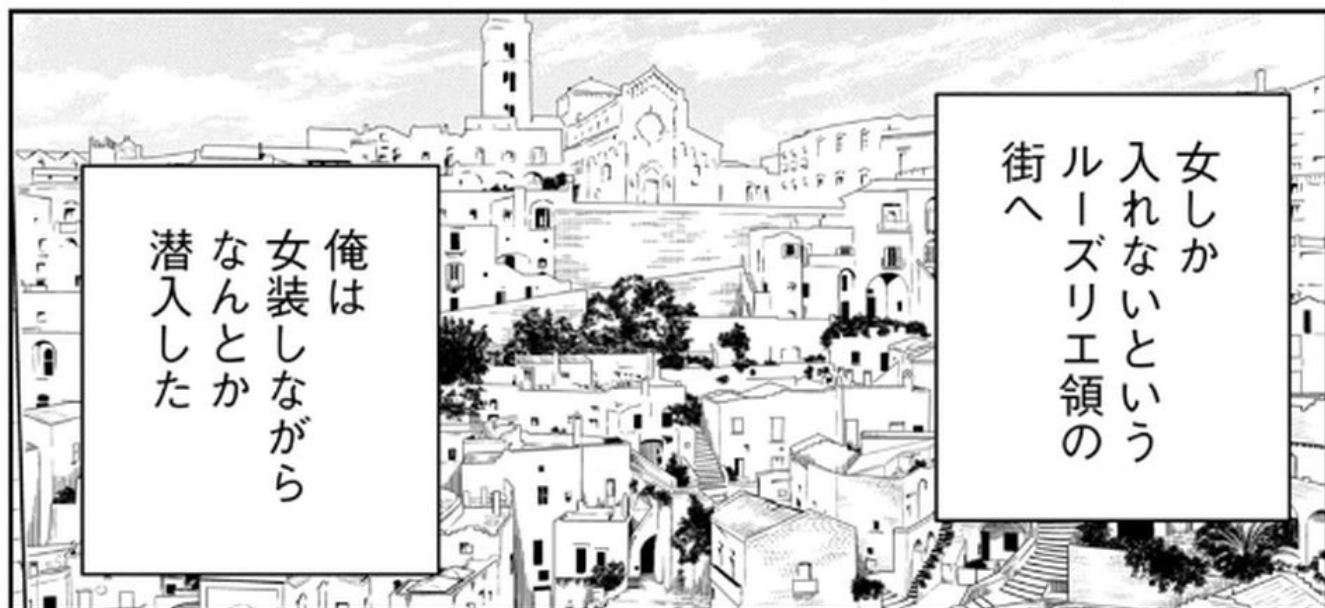


世界を
真の幸福^愛で
満たすのです

俺の指先で
濡れる世界
A world wet with my fingertips

俺の指先で
濡れる世界
A world wet with my fingertips

第22話 出会ってしまった♡



ああ
俺…

あたしは
それを探しに
この街へ
来たんだ

何か知ってる
ことはないか？

うーん…
聞いたこと
ないな…

教会に
あるって
聞いたんだ
けど…

ララは
知ってたり
しないか？

たぶん
知らないと
思うけど…

あっ
そうだ！

お
お



聖天主様なら
ご存知かも知れない

聖天主？
なんだそれ

知らない
のか!?

ダンシヤリー
教で一番偉い
女神のような
お方だ…!!

じゃあ
その人に
聞けば—

ダメだ
ダメだ！

もし男が
近寄ろう
ものなら…



爆発炎上し
灰となる!!

ばっ
バカな…!?



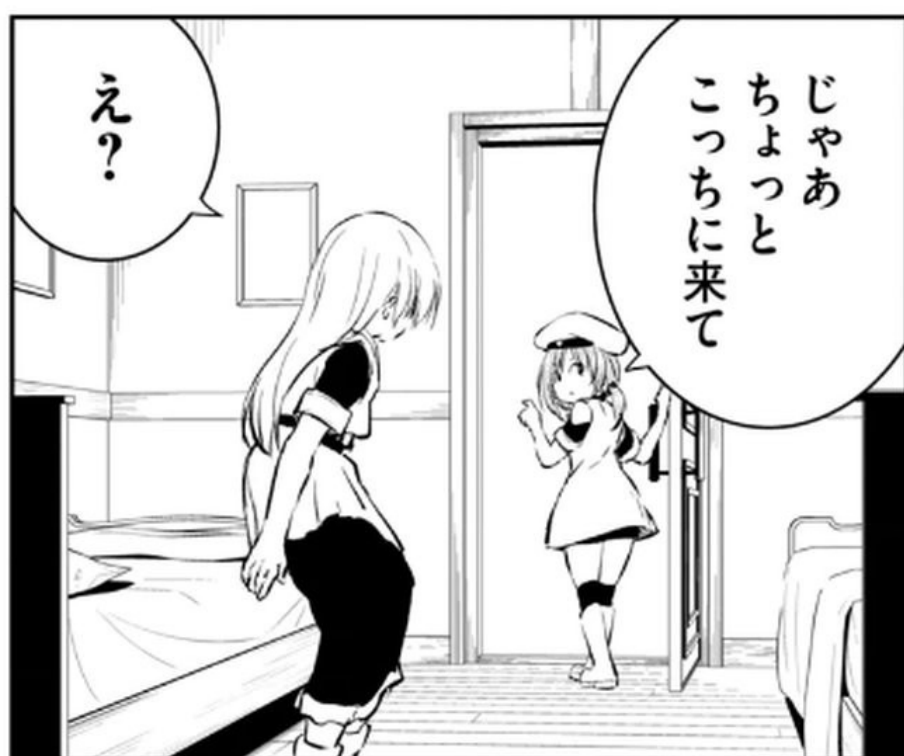
…という
ウワサが
ある

なんだ
ウワサか
……

しかし
それほどまでに
男を受け付け
ない
ということだ

近づかない
方がよい

うん
……

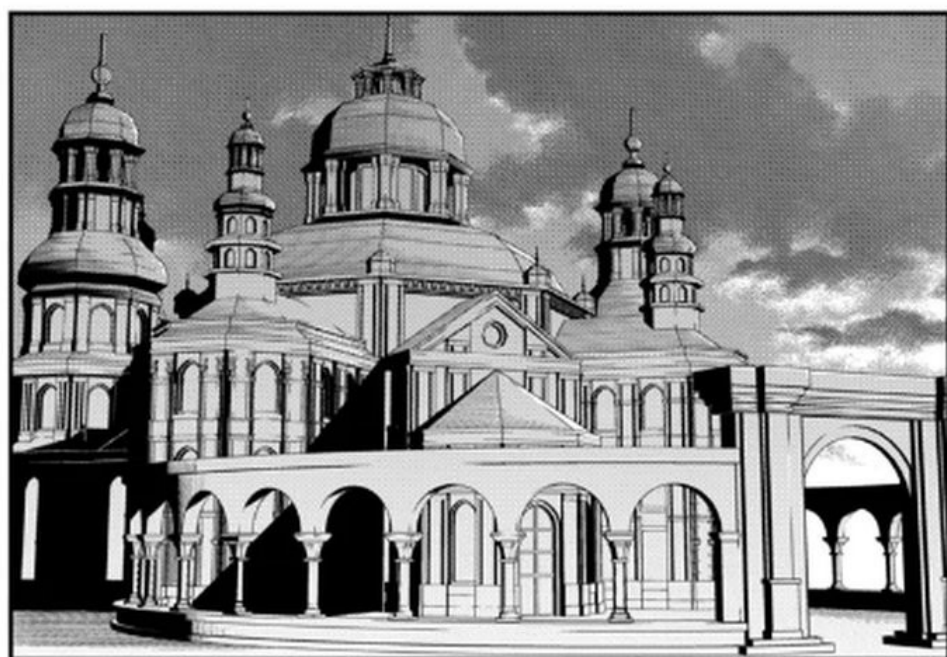
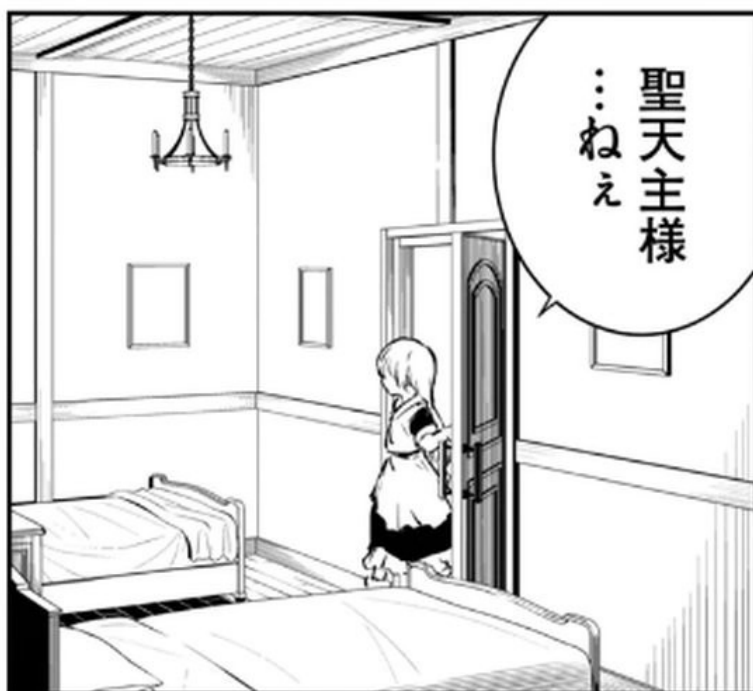


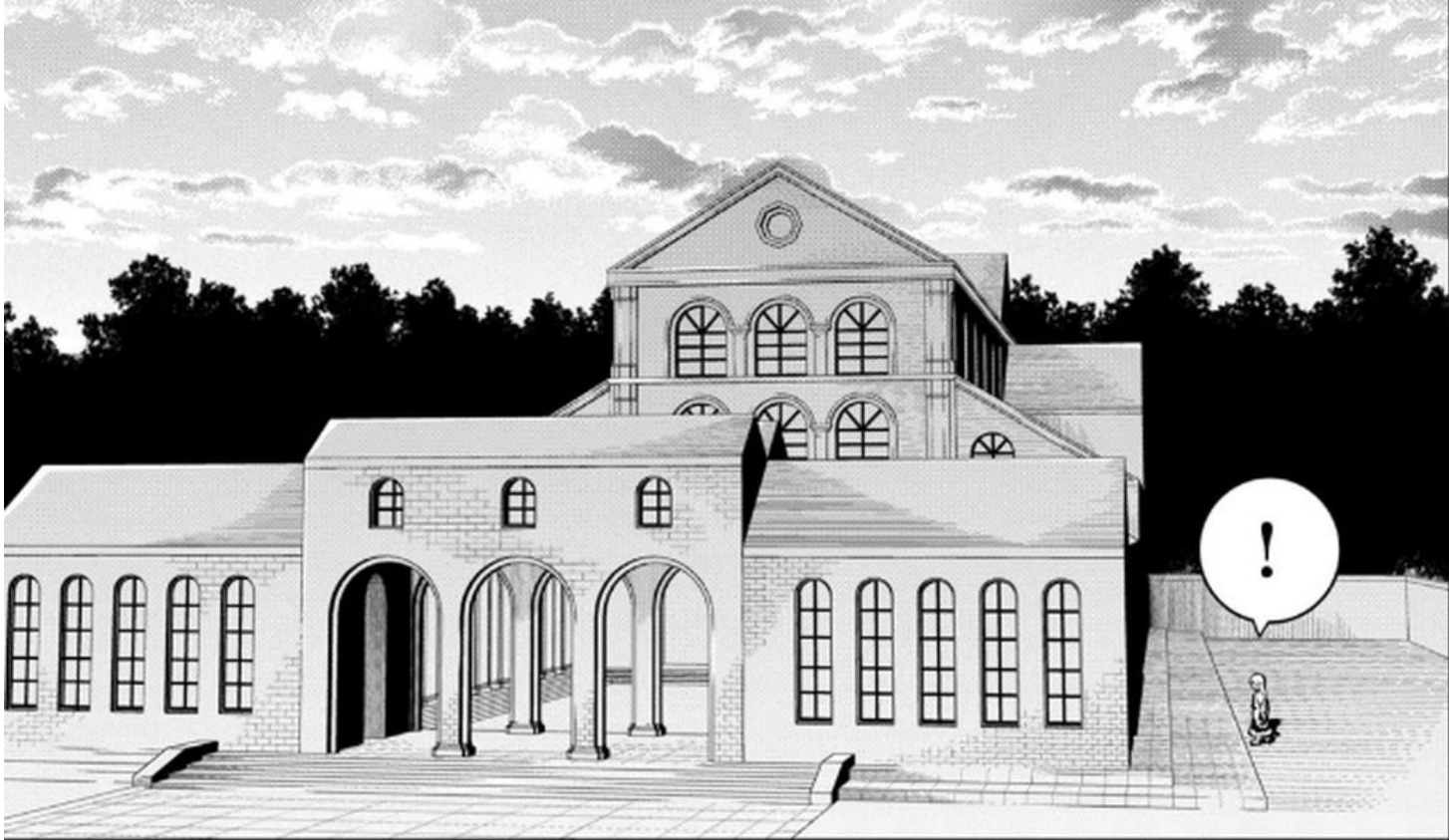




こんな
言い伝えが
あるくらいだ









ずびばせん
.....

これなら
犬の方が
まだ器用に
弾けますよ

うっ：嫌な
言い方だ：









どうでしたか
私のピアノは？

どうやら
近づいても
炎上はしない
ようだ

当然と言えば
当然だが…



本当は？



と…とても
お上手
でした…！



あなた…



正直微妙
でした…





あたしも
少しピアノを
するのですが

不器用なせい
かなかなか上手く
弾けなくて…



あら
あなたも？
偶然ね！

ええ

そうだ！

よかつたら
少し弾いて
みない？

ピアノを
ですか？



…ここで
この聖天主
らしき人と
仲良くなれば


ルナ
レヴェイルの
ことを教えて
くれる…か？

それに
もしも…



カズヤさんの
ピアノを
聞いたからです

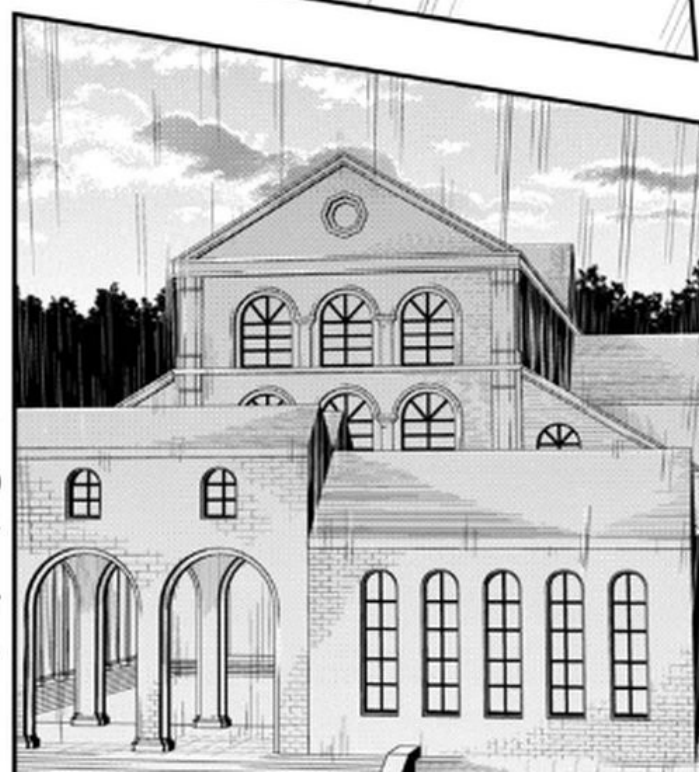
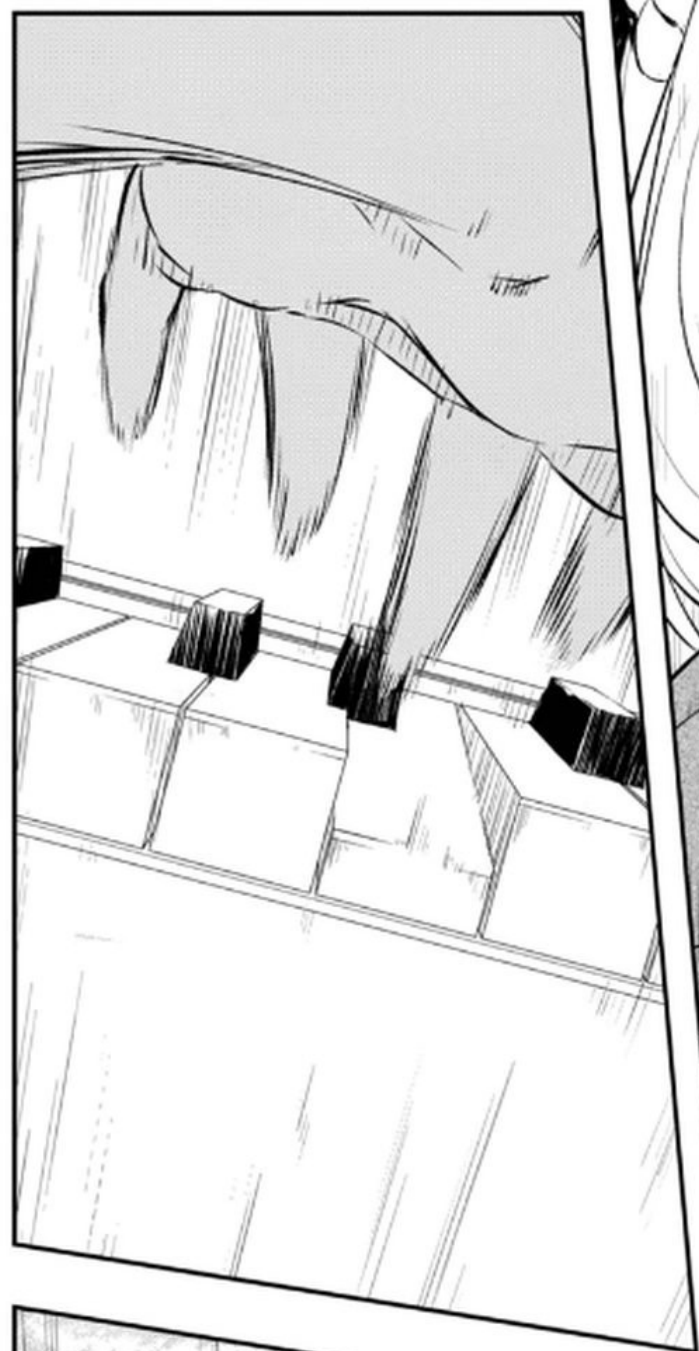
ピアノを……？



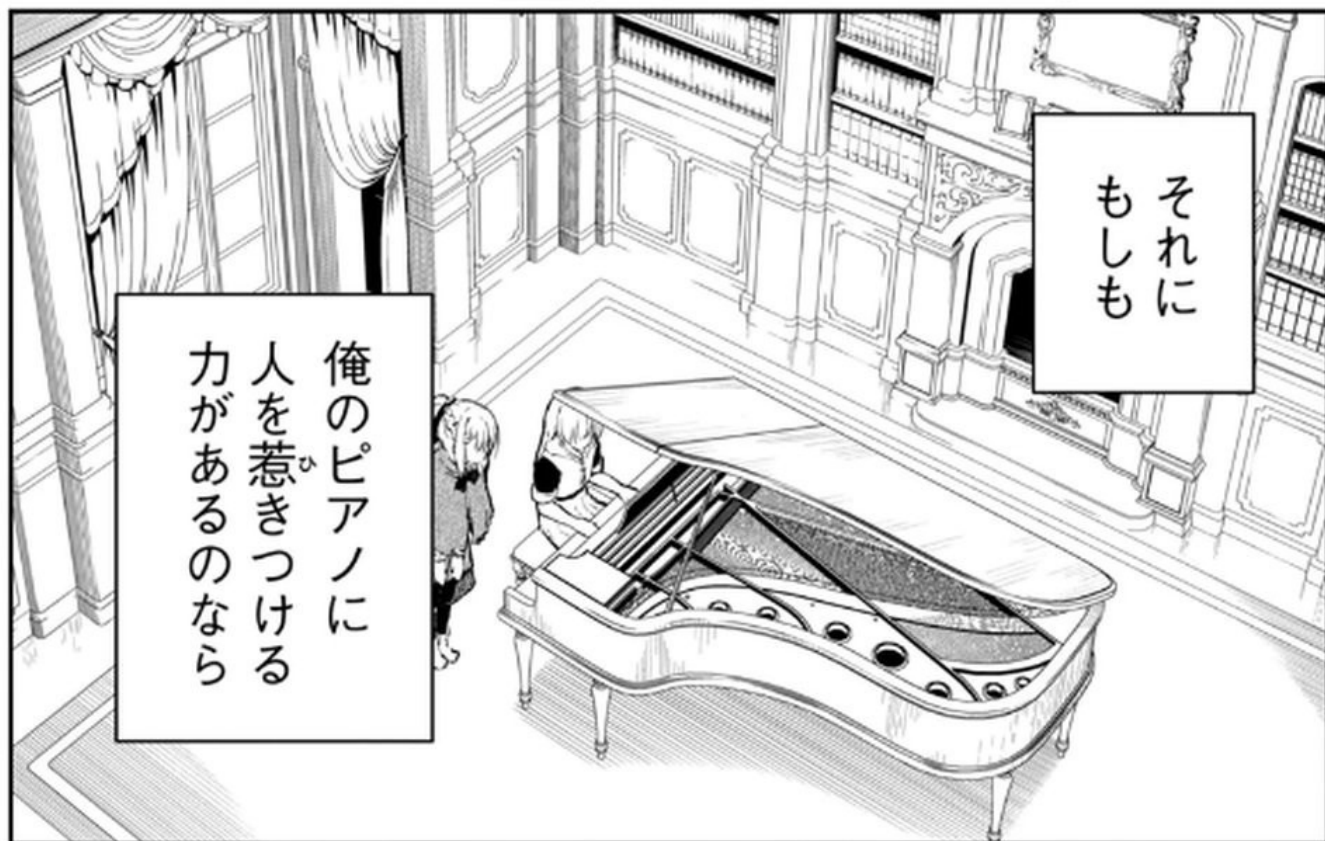
俺のピアノに
人を惹ひきつける
力があるのなら

ここで聖天主に
聴きかせておくのは
アリだ——!!





第23話 聖天主のホンネ



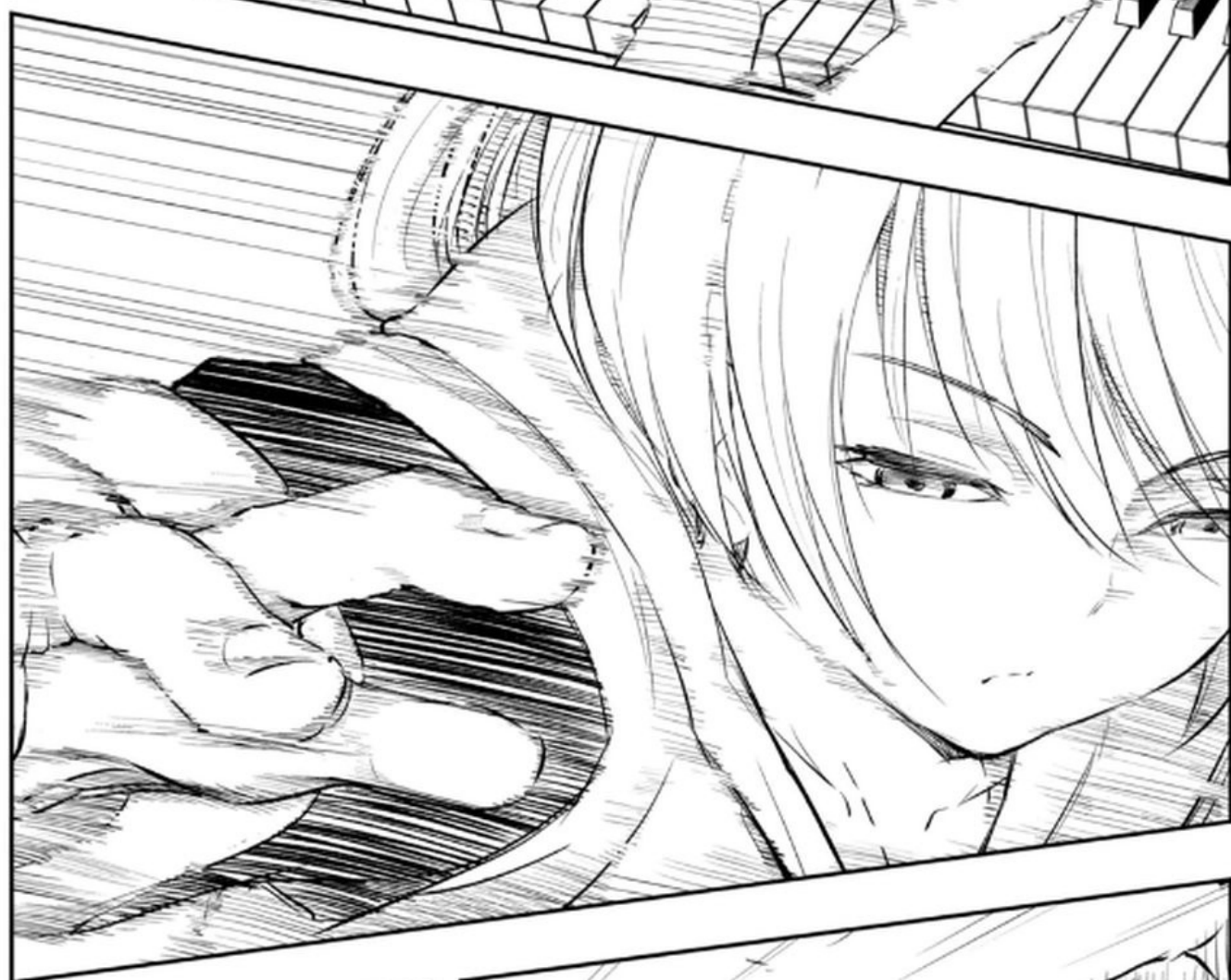
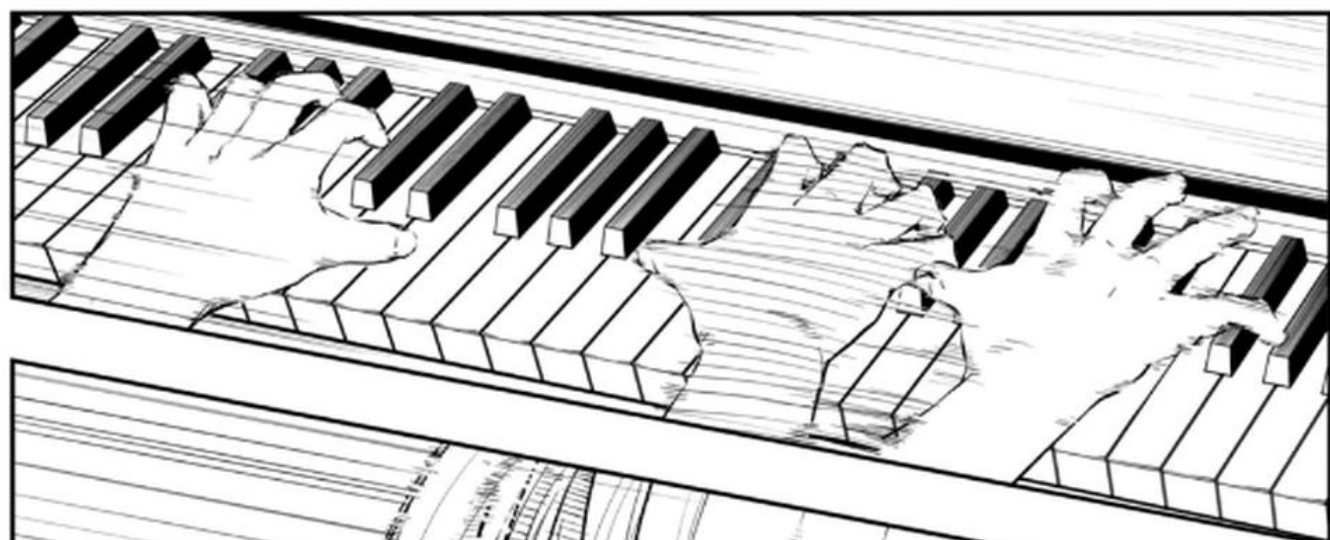


効果があるなら
きっとシエリルと
同じようになるはず



頼む……

効きいてくれ
——!!







あれ…？

なんか
怒ってる!?



そんなに
お上手なら

ぜひまた来て
ご教授頂きたい
ものです

ッ！

これは
効いていない
…か？



へえ…

あ…

お上手なん
じょうず
です…



以前領内に
侵入し

食糧じきりょうを盗んだと
思われる男を
発見し
捕縛しました

よく
やりました

どこの
領地の男
かしら？

野良のらかと
思われます

ふんっ
オト...

ではいつも
通りに

いつも通り
って...？



そりゃあ
焼却処分
ですよ



あーあ…

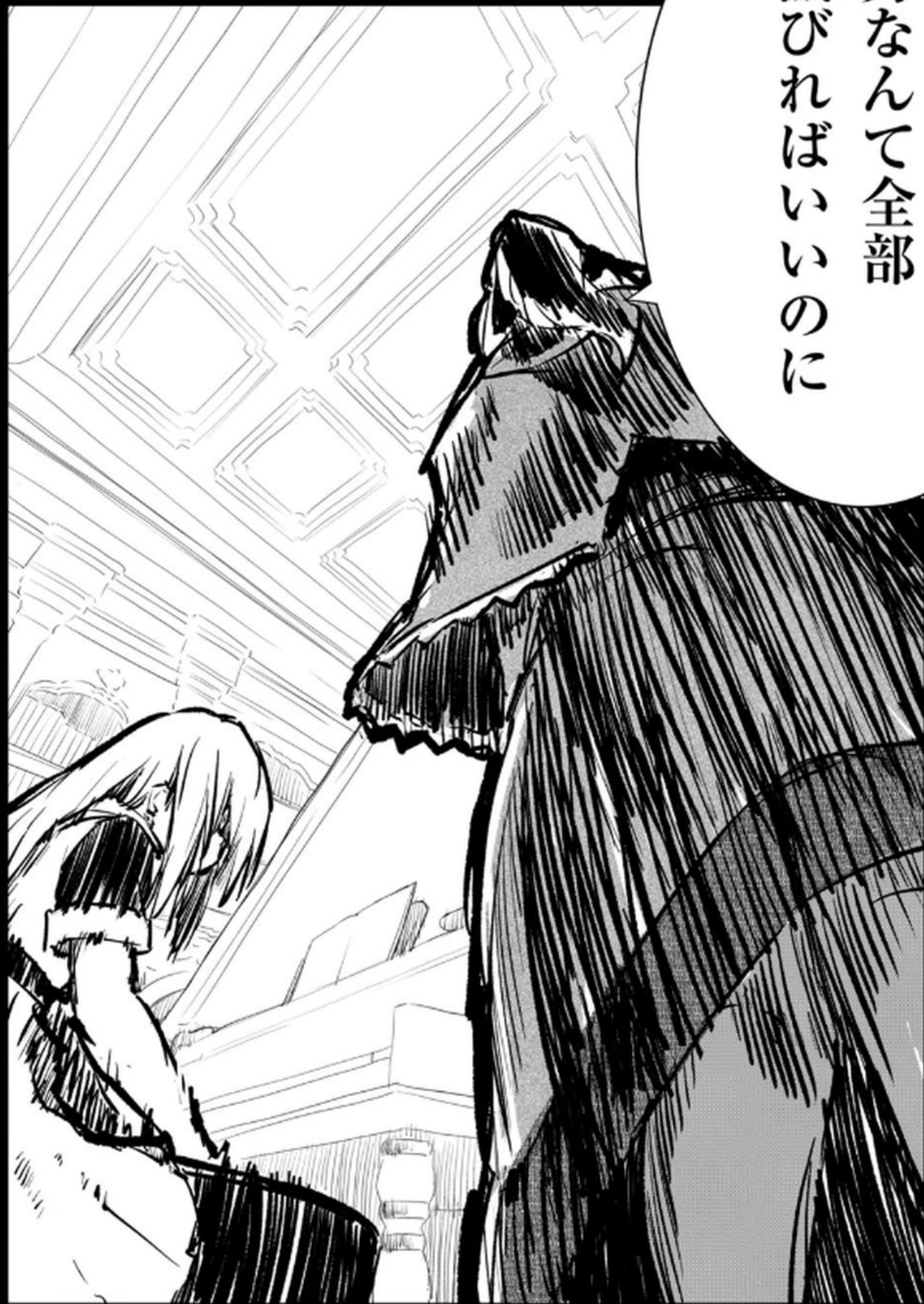


へえ…



変な病気が
流行^はつたら
大変ですから

男なんて全部
滅ほろびればいいのに



男は全ての
問題の元凶…

男さえ
世界から
いなくなれば

国は豊かで
治安も良
くなり

民は平穩に
暮らせる—

あなたも
そう思わない？

それは…

ね？

もちろん
そつごですよー！

男ってホント
しよーもない
生き物ですよね！！



男としての
プライド？

知るか
そんなもん


さっさとルナ
レヴェイルを
手に入れて

こんな場所と
おさらば
してやる……！

ところで
質問なんで
すが……


なんで
しょう？





じゃあ
そのかわりに

私にピアノを
教えて
頂けません？




なんです？
その反応…

むう…

ああ
いや…

え



もちろん
喜んで！

よろしい
…！





歩くのが…
やっと…

はま



やっと
一人に
なれた…

はま



はま

はま

はま

カズ
リア…

はま



ああ…

はま

はま

はま

こんな気持ち
初めて…

はま

はま



第④話 おわり







ダンシャリー教
教会

どこに行つて
いたんだ
カズリア!

えーつと
実は……



セレス様に
ピアノを
教えることにな
った!?

カズリア お前
ピアノが
弾けるのか!?



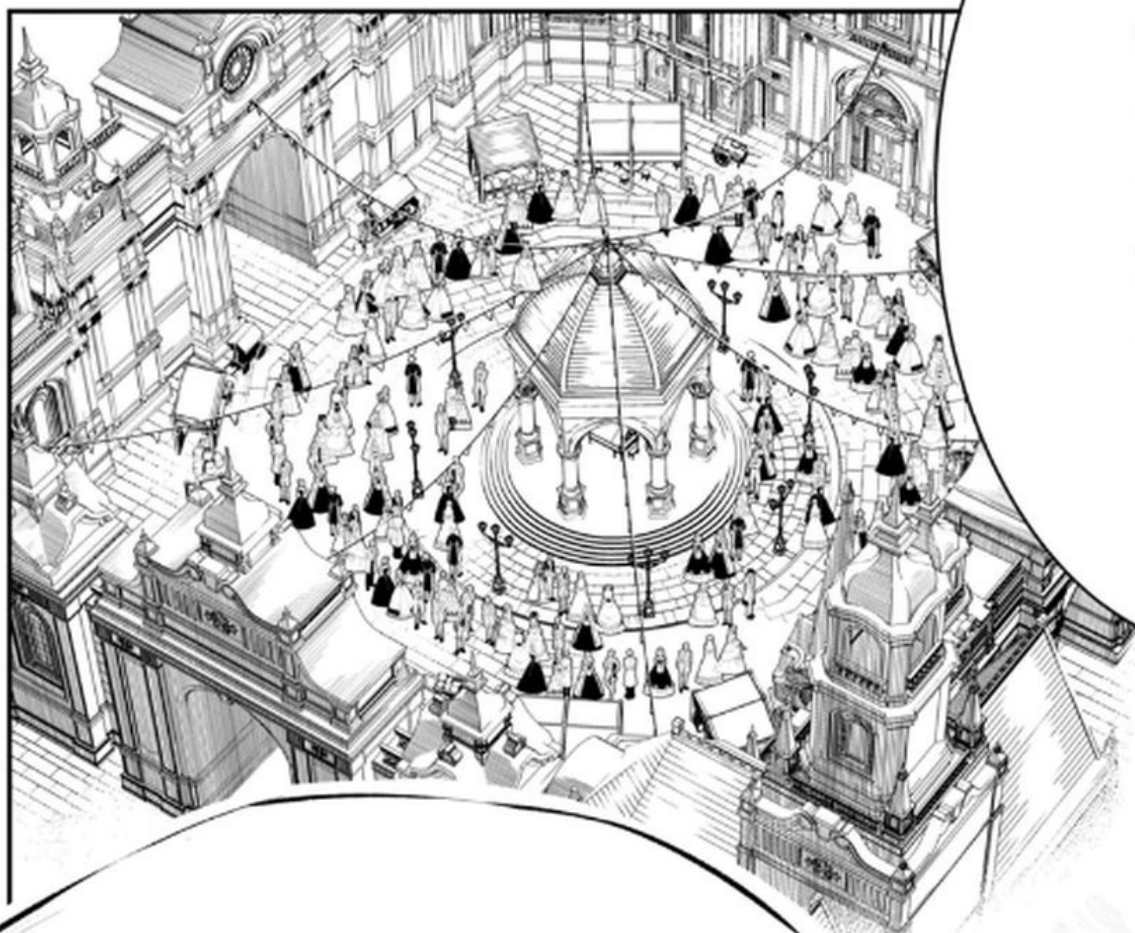
うん
まあ……

一体
どういう経緯で
そんなことにな
ったんだ?

それは
その……



祈響祭だ



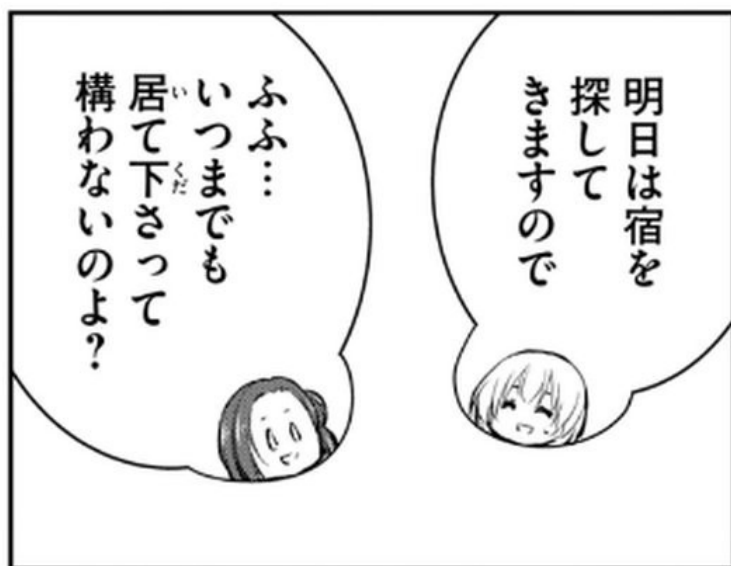
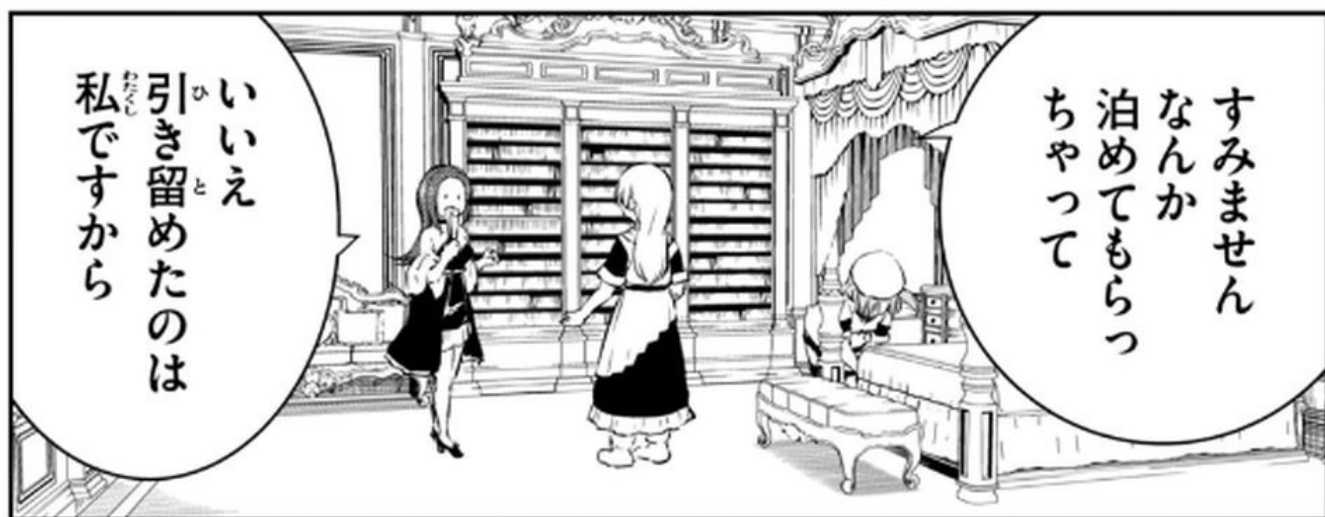




元の世界に
戻るためだ……！



ルーズリエ家
ララの屋敷





キヤミイ
ったら

私に
カズリアを
取られたく
ないのね

ちち
違います！



きっと
キヤミイは
男である俺が

ララに
近づくのが
嫌なんだ
ろう…

けがらふよか
たふさふさ



風呂…



ああそれと
ウチには
自由に使える
お風呂があるの

だから後で
カズリアも
入って
いらっしやい



マズい……!



こんな
ところで
裸になって
みる

そんなの
リスクが
でかすぎる



だけど…

誰かに
見られた時
一発でバレる

風呂
入りてえ〜!!




シエリルの
ところじゃ
水浴びだけ
だったし




なんたって
こちら
長旅の間
ずっと：






ヅラを
かぶり続けて
るんだ…！



できるなら
早くこれを
取って


汗を流して
さっぱり
したい…！！



そのため
には――

あの…

フッ



キヤミィと
一緒でも
いいですか？

へ？





また
さつき
みたいに…

ボクを
トロトロに
する気だろ…

この…
非道な…
男め…

…え？

『俺の指先で濡れる世界』③ おわり
4巻につづく!!

次巻予告

その指先は理不尽極まる世界を覆せるか!?



今すぐ
処刑しましょう

カズリアを
捕縛し

発覚!!



和也とのふれあいを通じて、
変わってゆくキヤミとセレス。
今まで疑いもしなかった
『女尊男卑』の世界は
間違っていたのか……。
確かめる猶予もなく、その時が迫る!!



公開処刑とか
されちゃうの
…!?

俺…
この場で

俺の指先で
濡れる世界

4

A world wet with my fingertips

'26年3月発売予定!!




おまけ

異世界には行かず タイムリープしてしまった件 (指の力もあるよ!)



事故当日

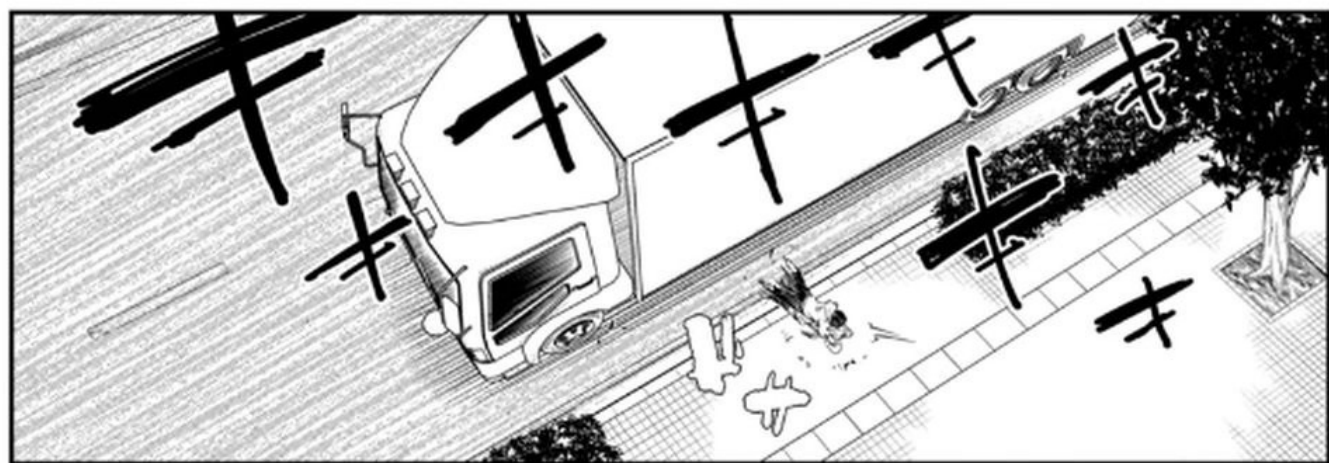
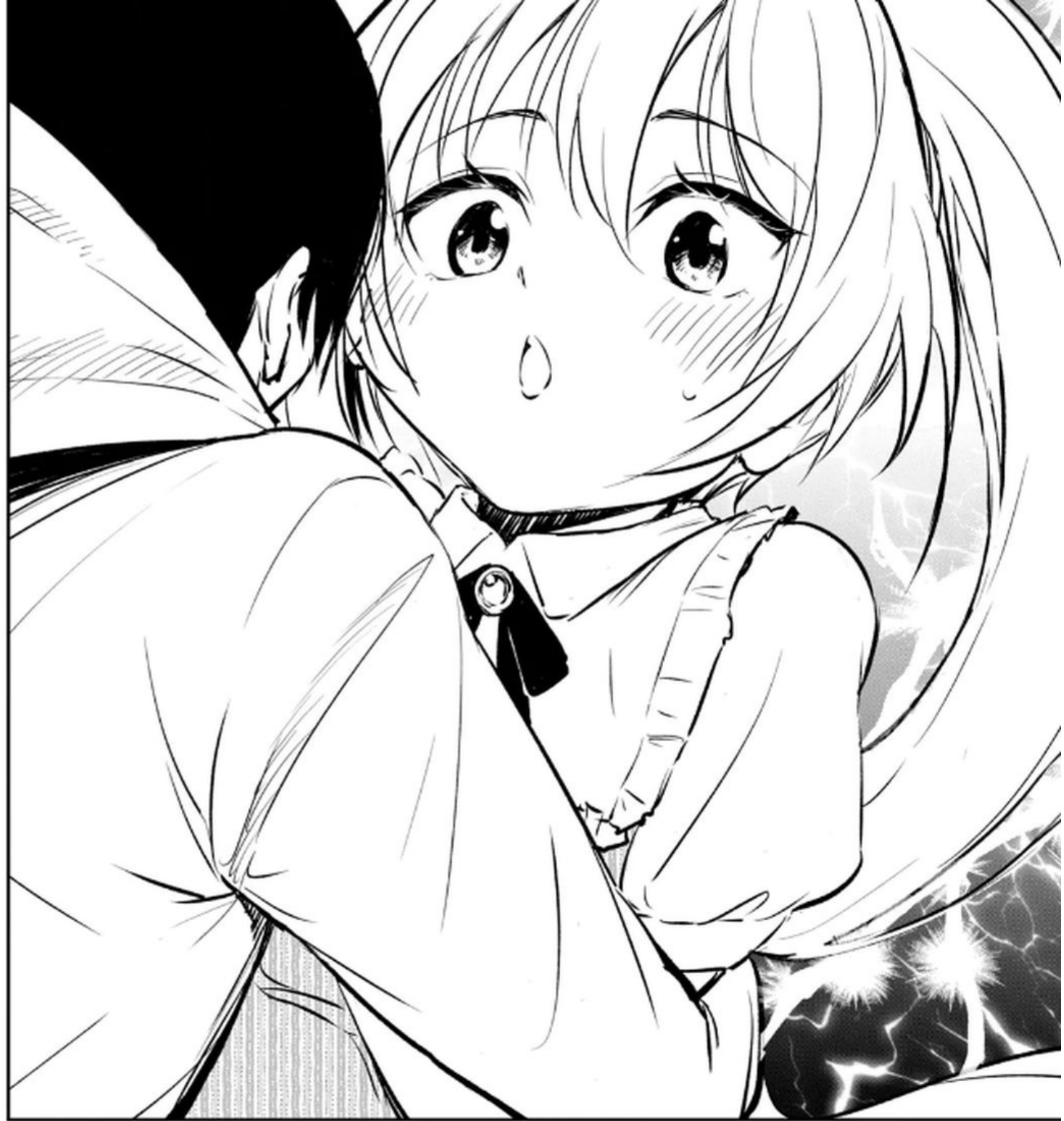


今回は
別の誰かが
ひかれそうに
なっていた

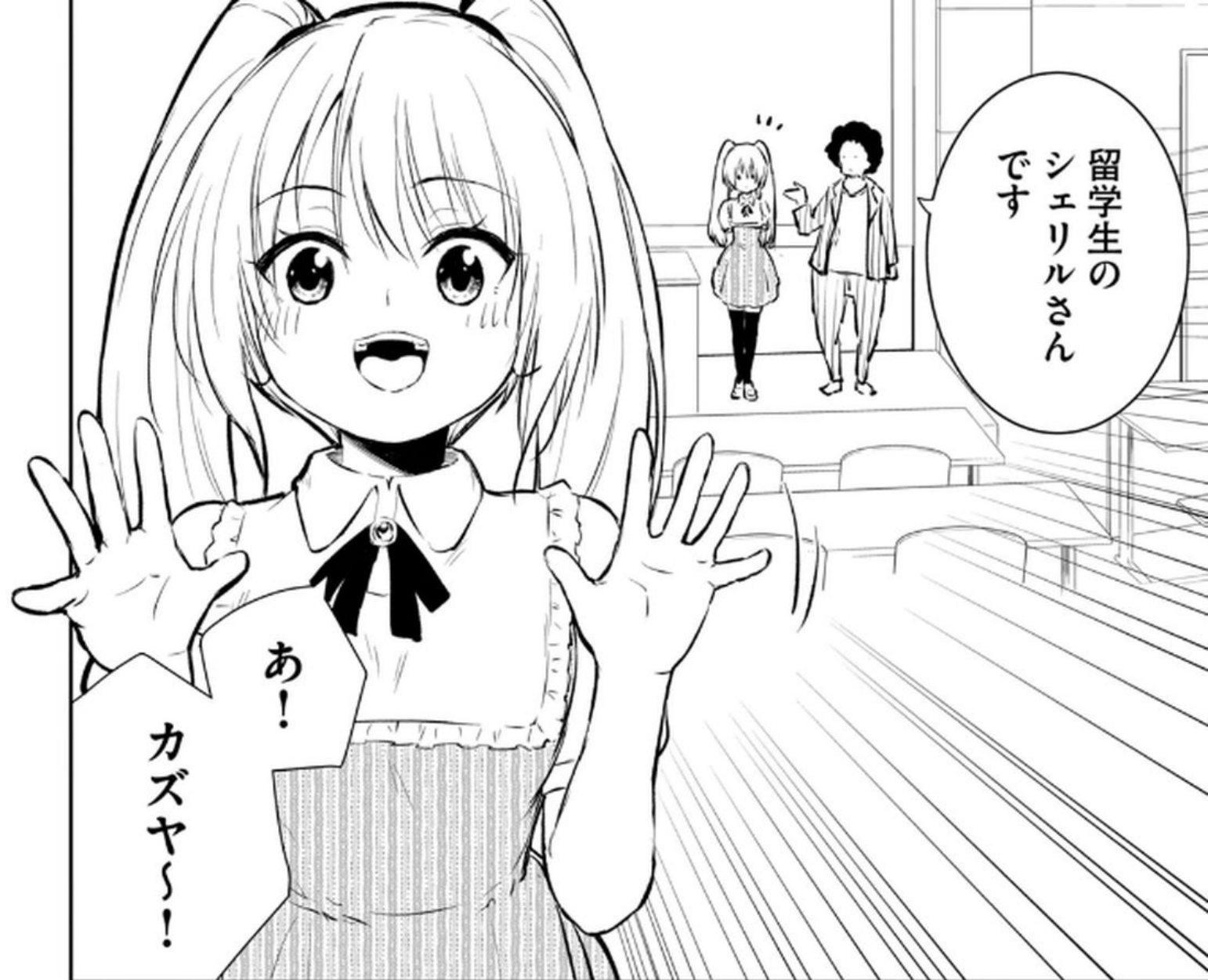



あぶない！












シエリル!
だめだこんな
ところで…っ

へーき
へーき

どうせ誰も
来ないって



シエリルが
強引すぎる!



おまけ おわり

禁断・背徳・大興奮！エロス全開コミック！

「ゾンビ世界で
ハーレムをつくらう！」

今井ユウ

世界は滅びかけているけど
今、俺、超絶ハッピー!!
日で女性を救うゾンビコメディ♡



「それでも明日も
彼氏がいい」
御池慧

「交換ちゃむちゃむ」してみませんか？
エッチはおあずけな彼女からの衝撃提案が、
新しいインモラルの扉を開く！



 ヤンマガKC NOW ON SALE!!



「浮気しよう? う・わ・き」
本能刺激するラブストーリー!!

「彼女の友達」

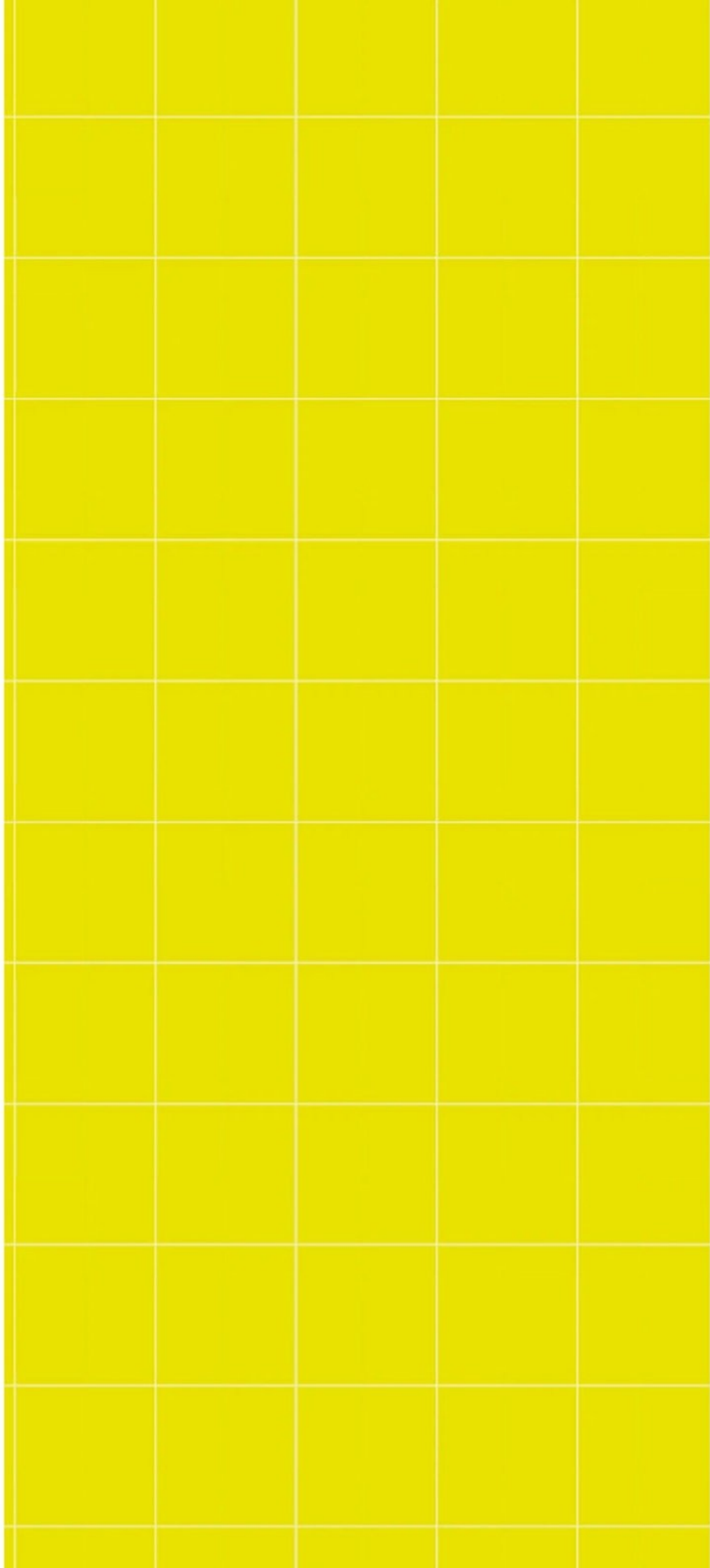
じゅら



僕はヤリマンに恋をした——。
エロくてウブい
セックス青春グラフィティ!

「だれでも抱ける キミが好き」

武田スーパー



こんな声を聞かれてしまったら ボクはもう…

男性が女性にしいた虐げられる異世界に迷いこんでしまった、
芸大生のにいみかずや新見和也。だが、和也はその世界で

「触れるだけで女性が“反応”してしまう魔法の指先」を獲得する。

出会う女性を一人ずつ、とりに確実に虜にしていく和也。

そんな和也の次なる目的地は、女尊男卑どころか「女性しかいない国」。

男とバレるだけで処刑される悪夢の国で、“指先”の真価が問われる…!!

俺の指先で 濡れる世界

A world wet with my fingertips



龍大和

presented by Ryu Yamato
young magazine KC



A world wet with my fingertips

※この物語はフィクションです。実在の人物・団体・出来事などとは、一切関係ありません。

※収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、コミックス発売当時のまま掲載しています。

俺の指先で濡れる世界(3)

2025年12月1日発行(01)

著 龍大和
© 龍大和 / 講談社

発行者 宍倉立哉

発行所 株式会社 講談社
〒112-8001
東京都文京区音羽 2-12-21



KODANSHA